

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設の設置変更許可申請に係る事業者とのヒアリング（221）

2. 日時：令和5年3月14日（火）10：00～12：00

3. 場所：原子力規制庁10階南会議室
※本ヒアリングは、テレビ会議システムで実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ 研究炉等審査部門

荒川安全管理調査官、有吉上席安全審査官、片野管理官補佐、

小舞管理官補佐、島田安全審査官、荒井安全審査専門職、

安澤技術参与、羽賀技術参与

原子力規制企画課 火災対策室

齋藤火災対策室長、北嶋火災対策推進官、西野室長補佐、高橋係長

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括本部 統括管理室 主幹

大洗研究所 高速実験炉部 次長 他8名

5. 要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下、原子力機構という。）から、第8条（火災による損傷の防止）、第6条（外部からの衝撃による損傷の防止）、及び、第53条（多量の放射性物質等を放出する事故の拡大の防止）に係る説明があった。

○ヒアリング内容は、自動文字起こし結果を参照。

6. 配布資料

資料1：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第8条（火災による損傷の防止）

資料2：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第9条（溢水による損傷の防止等）

- 資料 3 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 6 条（外部からの衝撃による損傷の防止）
（その 1 : 耐竜巻設計、耐降下火砕物設計及び耐外部火災設計を除く。）
- 資料 4 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 6 条（外部からの衝撃による損傷の防止）
（その 2 : 耐外部火災設計）
- 資料 5 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 6 条（外部からの衝撃による損傷の防止）
（その 3 : 耐降下火砕物設計）
- 資料 6 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 6 条（外部からの衝撃による損傷の防止）
（その 4 : 耐竜巻設計）
- 資料 7 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 53 条（多量の放射性物質等を放出する事故の拡大の防止）（その 1 : 多量の放射性物質等を放出する事故を超える事象への対応を除く。）
- 資料 8 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 12 条（安全施設）
- 資料 9 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第 57 条（最終ヒートシンクへ熱を輸送することができる設備）

| 時間 | 自動文字起こし結果 |
|---------|--|
| 0:00:00 | はい、それでは 3 月 14 日のヒアリングを始めます。今日はですね J A の方から資料の提示をいただいております。火災溢水後自然現象ですと か、主にこれまで、 |
| 0:00:17 | 議論の中で修正をしてきたものってということでいただいております。で は火災室の方にも来ていただいておりますので、まずその火災の関係の 資料でですね修正点とか、対応方針について説明をいただきたいと思 います。よろしいですか。 |
| 0:00:36 | はい。原子力機構オンライでそれでは後は 203 の 28、第 8 条の笠伊井 の方の修正、変更点についてご説明させていただきます。 |
| 0:00:46 | まず資料の通し番号で 16 ページの方をお願いします。 |
| 0:00:52 | 変更点、こちら黄色のマーカー部になりますけれども、ナトリウム燃焼 の消火活動のところになりますけれども一般火災の方では記載してい たんですけども、照明の話です。 |
| 0:01:06 | ナトリウム名称のところにも照明について追記をしたという変更にな ります。 |
| 0:01:13 | 続いて 17 ページをお願いします。 |
| 0:01:18 | はい、一応ここの修正の部分っていうのは、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:01:22 | AとBとして、はい。 |
| 0:01:25 | あれですか、火災防護審査基準の2.2.、 |
| 0:01:31 | 地下内の(2)の消火設備のところの①番のJ田谷通を反映させた書きぶりに直したという趣旨なのか、それとも、後、また違う考えがあって、 |
| 0:01:47 | ここの文章を修正したのか割とどっちになるんですか。 |
| 0:01:53 | もともと通しでいきますと、 |
| 0:01:57 | 基本前者改定後リング母さんに書いてなかったのを、逆に書きますっていう、 |
| 0:02:07 | はい、わかりました。はい。はい。それであれば結構ですかね。 |
| 0:02:13 | 続けてください。 |
| 0:02:15 | はい。続いて17、通しで17ページお願いします。 |
| 0:02:20 | お願いします。 |
| 0:02:24 | 黄色マーカー部になりますけど、 |
| 0:02:31 | はい。17ページで黄色のマーカー部で特殊化学消火剤の消化器に対する二次的影響の考慮というところで、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:02:42 | 今回新しく追記をしておりますで、こちらは一般火災の2の方のABC 消火器も同じ考え方になりますけれども、可搬式消火器については火災 の火炎及び熱による直接的な影響だけではなくて何らか、 |
| 0:02:58 | 二次的影響も考慮して、火災区画内に分散して設置すると、毎日火災、 その中の可搬式消火器が使用できない場合には、 |
| 0:03:08 | 別の部屋から可搬式消火器を持参できるような配置をしますというところ を追記しております。 |
| 0:03:17 | いいですか。私、Siri影響の話なんですけど、直接提供で、まず火 災が消火器が取り込まれます。それ、その影響、それによって、 |
| 0:03:30 | 火災が影響によっては、他の安全機能を持つ機器に影響を与えないかっ ていう二次的影響を説明するべきところと思ってるんですけど、今の書 き方ってそうじゃないですよ。 |
| 0:03:44 | 二次的影響受けても、消化器に影響を与えませんよっていう話になっち やってる気がしてて、 |
| 0:03:54 | そうですね今の考え方としては後者にあります二次的影響を受けてもそ の中の衝撃が破損ないように分散してっていう話とあとは別の部屋か らも持ってこれるように対応しますっていう話です。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:04:08 | はい。後者の分散して置いとくっていうとか直接影響とかその、 |
| 0:04:13 | 後者の時に対して、簿価とか持ってきますよって話はいいと思うんですけど。 |
| 0:04:17 | 株の基準にしてきて御説明とかって、そうじゃないと思ってて、 |
| 0:04:23 | 水だけ影響受けても、その安全機能を他の安全機能を持つ機器に影響を与えないように設置するというふうな形だと記憶してるんですけど。うん。その説明にはなってないですよ。 |
| 0:04:39 | そうですね今の説明はあくまでもその中の消火器が使えるように、 |
| 0:04:46 | 消化器が壊れないようにして、消火ができるように準備をしますっていう考え方になりますね。ですので、その中の消火器が壊れて |
| 0:04:58 | じゃあその消化器が壊れた影響でっていうのはちょっと今、この中の文章には入ってないっていう形になります。 |
| 0:05:06 | でね、もう一つ、ちょっとまず権田さんには儲かっ教えて欲しいのは、 |
| 0:05:12 | 二次的影響の定義っていうのは、 |
| 0:05:16 | そこをまず教えて欲しいんですけども。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:05:20 | ここで具体的な二次的影響っていう今想定しているというような状況ではないですね火災防護基準でいきますと二次的影響の例示として煙ですとか流出流体、断線爆発等っていう、 |
| 0:05:37 | 話はありますけれども、 |
| 0:05:40 | その具体的に何だっていうのはなかなか、いろんなことがあると思いますので、ここでの記載は何だかっていう形で、想定をしたという形になります。 |
| 0:05:51 | ありがとうございます。だからしまね。 |
| 0:05:55 | 言った通り、要は二次的影響の定義を書いてなければ、火災防護審査基準のものに基本的には倣って考えるって話になるんで、今のこの書き書き方ってどうなるかっていうと、 |
| 0:06:06 | 1番目の火災の火炎とかまた熱による直接的な影響のみならず、何だかの煙、流出流体断線爆発等による二次影響のことを考慮して、 |
| 0:06:20 | これ火災区画内に分散して配置すると。 |
| 0:06:23 | いうふうに読むんだけど、秘書の読み方で正しいの。 |
| 0:06:28 | 何か今の今の権田さんからの説明に、 |
| 0:06:33 | 的影響の話になっているようにちょっと聞こえるんだけど、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:06:37 | この辺がどうなんですかっていう。 |
| 0:06:39 | お話が。 |
| 0:06:41 | ですけどそこはどう思ってるっしゃいます。 |
| 0:06:48 | 火災防護基準でも二次的影響って、あくまでも例示として煙流出流体、 断線爆発等っていう形になっていて、ですので、ここでは |
| 0:07:01 | っていう形になっていて、ですので、具体的に何だっていうのは、 |
| 0:07:10 | なので今の考え方、消化器に対する考え方なんですけども、何か具体的に 何だっていうのは、ないんですけども、何らか二次的影響も考慮して っていうところで分散して配置をしていく。 |
| 0:07:22 | 置けば、中の消化器、 |
| 0:07:27 | 機能を喪失するっていうのは抑制できるでしょうと。で、万一途中で、 使えなくなったとしても外から持ってこれるような配置にしておくこと で対応でき、対応、対応するという、 |
| 0:07:46 | もしそうだとすると、まず、 |
| 0:07:52 | 文章の構成からして万一の前のところまでの話で何を言いたいかという と、可搬式消化器は、何らサンゴマニアの理由によって、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:08:02 | 火災区画内に分散して設置するというのでこんなふうに理由っていうのが、今私、今近内さんが説明してくれた。 |
| 0:08:11 | ところの話になるわけですけども、その他名古屋の理由っていうのは、基本的には何だかわからないっていう言い方をされたんですけどもそれだったら最初っから、 |
| 0:08:22 | 書く必要はないかと思うし、逆に、火災の火災とか、それからあともう一つここにジテイケン中で書いてない話でけ分の話ですよねだから気分の影響とかで使えない子、 |
| 0:08:35 | 使えなくなることも想定して、機能喪失した場合に、確実に消火活動ができるように火災区画内に分散して設置するというのであれば、 |
| 0:08:46 | そういうふうにきちっと書いた方がいいですし、どちらかにした方がいいと思うんですよ火災防護審査基準の直接的影響とか二次的影響とかというような言葉を引っ張って、 |
| 0:08:58 | 書くとそれに全部引っ張られるので、そういう書き方に合わせるんであればそういう書き方に合わせるんですけども、その場合は説明の仕方がちょっとまた変わりますよねってことを、 |
| 0:09:10 | 申し上げただけなんですけどね。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:09:13 | ちよつとここは説明の仕方、結論と結論はいいんですけども、書き方の考え方が、要は、今回の許可の話なんで、きちっとその、 |
| 0:09:25 | 考え方とか思想がはっきりしてなければいけないので、その書き方についてと説明の仕方について、どちらもあり得るので、どっちを考えるとすかっていうのを、 |
| 0:09:36 | 整理していただいていいですか。 |
| 0:09:40 | はい承知しました。ちよつとそうですねこの文章、表現のを考えさせていただきます。イヤホンの方に理由によって火災区画内に分散して設置するところそんなふうな理由を、 |
| 0:09:55 | きちっと整理してください、それだけの話です。 |
| 0:10:00 | はい。 |
| 0:10:03 | は、 |
| 0:10:05 | えつとここは私はそれだけなんですけど。 |
| 0:10:12 | あとごめんなさい、その次の毎日、 |
| 0:10:14 | いうところの、 |
| 0:10:18 | 条件書いてあるだけで、実際言いたいことは、 |
| 0:10:25 | 火災区域当該火災区域ところ、葛藤が家財区画と異なる場所から、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:10:31 | 買って持参できるように、所可搬式消火器を設置すると。 |
| 0:10:37 | いうことを言いたいということでもいいんですね。いや要はやることは二つあって、火災区画内に分散して設置する話が1個あります。もう一つは火災区画と異なるところに、 |
| 0:10:48 | 消火剤を設置する消火器を設置するという二つの対応をとりますということでもいいんですねこの読み方は。 |
| 0:10:58 | はいそうですね火災区画内に分散して設置するっていう行為と、あと、別の場所からも持ってくるような持ってくるように設置をしますっていう二つですね。 |
| 0:11:13 | であればすみませんこれはかなりテクニックの話で、修正するだけなんですけども、 |
| 0:11:18 | 一つ前の万1の前のところにとともについていう形で、つないでるのを1回切ってもらっていいですかね火災区画内に分散して設置する○また、万一、うやむやで設置するって形で並列にしてもらえませんかね。 |
| 0:11:35 | はい、承知しました。 |
| 0:11:38 | はい。私は以上です。 |
| 0:11:43 | はい。ありがとうございます続けてお願いします。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:11:49 | はい。 |
| 0:11:51 | 続いてが 19 ページになりますけれども、19 ページのところナトリウム燃焼の影響評価の説明のところにありますこちらについては、黄色のハッチングありますけれども、 |
| 0:12:03 | 提供カーとして床ライナーをかとか受け取りを介したドリームだまりへの貯留っていうところと、あとナトリウム燃焼に伴って酸素が低下するっていうところは考慮しますよと。 |
| 0:12:17 | 最後の文章のところになりますけれども一般火災との重畳の話のところでも、そういった考慮した上でナトリウム燃焼量というのを評価をしますというところを追記しております。 |
| 0:12:31 | 続いてが 20 ページになります。 |
| 0:12:36 | 20 ページ、一般火災の発生防止のところになりますけれども、両括弧 4 の同額のところで工場電気設備防爆指針、括弧の記載。 |
| 0:12:49 | ありましてこちら二つあるというところで今回、ガス蒸気防爆 2006 というものを使用するところを明記しております。次の文章のところで、前回はなお、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:12:58 | つなげていたんですけれども正しいというところで、燃料言うと潤滑油の引火点の間、インター店やしてない温度機器運転温度の関係から、 |
| 0:13:07 | グループ後の関係から、ことがあるという記載にしておりますこちらの具体的には燃料溶融ですとか潤滑油の引火点については、 |
| 0:13:19 | 通しの 43 ページからになりますけれども、補足資料の方でそれぞれの部屋の今の配置というものを示しております。 |
| 0:13:27 | はい。ちょっと少し待ってください。ちょっと追っかけられない。ちょっと待ってください。 |
| 0:13:35 | はい。はい。 |
| 0:13:42 | ありました。 |
| 0:13:48 | あれなので、 |
| 0:13:49 | ガス蒸気防爆の 2006 で本だけですですね国際整合指針使ってないってことでいいんですね。 |
| 0:13:58 | そうですね今引っ張ってきてるのはガス蒸気防爆 2006 という形になります。ガス蒸気防爆 2006 の場合、すいません防護機器を施設の中でどれぐらい使ってるかっていうのをちゃんと見てないんですけども、 |
| 0:14:14 | もしガス状規模、要は国際整合指針に伴う、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:14:23 | ですよね。それ2、 |
| 0:14:27 | 該当するしないみたいな話が、要はその場合最も紐づくやつが、ところ、この防爆指針の確か 2015 年の国際整合指針になるはずなんですけれども、 |
| 0:14:41 | そこだから、 |
| 0:14:43 | ガス蒸気防爆 2006 または国際性方針 2015 なんだっけな。 |
| 0:14:49 | なるみたいな、本当に書いておかなくて大丈夫ですかってそれだけの話なんですけど。 |
| 0:14:55 | そこだけは確認しといてください。 |
| 0:14:59 | はい承知しました。そうですねガス蒸気防爆だけで足りるか足りないかっていうところと国際医師の方でっていう話があればまたはっていう形で工場電気設備防爆指針かつ小規模画または |
| 0:15:15 | 国際の方で要求されるという形の説明っていうのもちょっと検討させていただければと思います。実際には使ってないんだよね。使ってるんですけど。今んところは紙、 |
| 0:15:27 | あるのは 2006、ガス状。 |
| 0:15:29 | そこがどこに使うんですか。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:15:36 | もうすでに使ってる場所ってどっかあるんですかってそれだけの話なんですけど。 |
| 0:15:45 | あるんですけども |
| 0:15:49 | 葛西顧問の対象が、それはないのでコーナーじゃ出てこないっていうことなんで、新しく今回の一連の他の対策の中、一連の対策の中で、防爆、火災防護、火災号機 |
| 0:16:06 | 対象機器として統括を使ったり、数、火災とか、火災区域の中で、うん。防爆機器を新たに設置することを、入ったりする場所ってあったりするんですか。 |
| 0:16:22 | はい。今のところそれはないんですね。 |
| 0:16:25 | そうですね今のところ該当するところはないっていうところになりますけれどもただ、今後詳細設計を行っていく上で、そういうところが全くないとは今断言できないです。 |
| 0:16:39 | ですので、またはっていう形で業者の指針読み込めるような形で、こちらの記載っていうのは修正させていただければ、 |
| 0:16:51 | と思います。わかりました。そしたらですね両者両方ともまたはでやるのであれば括弧内のガス蒸気防爆 2006 のこの括弧の中で、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:17:01 | またを入れといてもらっていいですか。 |
| 0:17:06 | ガス蒸気でこの所属、ちょっとスペース空けてまたは、多分国際整合指針、あと 2000 何、確か 15 年だったと思うんですけど、すいません今資料持ってきてないので、 |
| 0:17:20 | はいちょっと調べて国際整合指針の方もこちら、またはっていう形で括弧内で、追記するような形にします。 |
| 0:17:30 | その次にただし書きに変えてもらって、 |
| 0:17:35 | 可燃性蒸気屋根初版のなんかはいいわ。 |
| 0:17:42 | つまり場合は、 |
| 0:17:48 | 書き方はこれでいいんですけど、条件のところが、 |
| 0:17:55 | 質がうんと機器運転温度に比べて高いという条件がちゃんと書いてあるんですけども、これはこの条件で大丈夫ってことでいいですね。 |
| 0:18:08 | はい。今のところ燃料をいうと潤滑油の引火点の関係は、市内温度と機器運転温度よりも潤滑油、 |
| 0:18:21 | とじゅ燃料の引火点の方が高いっていう関係になってますね。はい、わかりました。それであればそれで結構いや条件が他に |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:18:31 | 抜けてるんであれば、きちっと書き込んでいただかないと、防爆機を設置することになりますよってというそれだけの話なんです。 |
| 0:18:41 | はい、わかりましたじゃ続けてもらって結構です。 |
| 0:18:46 | はい続いて下に 15、通し番号で 25 ページの方をお願いします。 |
| 0:18:56 | こちらの最初の黄色のハッチングなりになりますけれども火災感知器の耐震設計の話です。火災感知器につきましては記載の通り基準地震動による地震力に対して機能喪失しないようなものとするところを明記しております。 |
| 0:19:13 | その下のハッチングになりますけれども、その下は第 1 種になりますけれども、その燃料貯蔵建物と第 2 の方で屋内消火ポンプ設置しているというものを、 |
| 0:19:26 | 書いておりますけれども、こちらの建物については火災防護基準による対策機器を設置している機器を設置しないというところで、条件に応じていう対応するものであるというところを今回明記しております。 |
| 0:19:42 | 26 ページ、27 ページちょっと待って。 |
| 0:19:51 | 石巻のところはないというのは、どういう扱わず、 |
| 0:19:58 | 対策を考慮する。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:20:01 | 撮取しないかね。 |
| 0:20:15 | すみません、ここのただし書きがすみません何か文章が何かいろいろ書いてあって、何か読みづらいんで何を言いたいかさっきちょっともう1回教えていただいていいですか。もともとは、もともと第一位と第2については、 |
| 0:20:30 | 屋内消火ポンプの屋内消火ポンプ式の消火栓がありました。これにつきましては、第1と第2につきましては火災防護基準で対策を考慮するという位置付けとしている機器。 |
| 0:20:47 | を配置していないものという結果としている機器、この屋内消火ポンプ式消火栓の設計というのは、設備や環境条件に応じてっていうところで障防法ですとかそういったところで、 |
| 0:20:59 | 対応しますという報告ですとか、ところを今回追記したという形になります。 |
| 0:21:10 | どこから読むと一番綺麗。 |
| 0:21:14 | 市長が最初に持ってきた方がいいんじゃないですか。 |
| 0:21:17 | 第1第2は、 |
| 0:21:20 | 瞬間なので、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:21:21 | うんですよ。 |
| 0:21:25 | 等、 |
| 0:21:27 | どっちがいいかよくわかんない、正直言うとどっちがわかりやすいかわかんないんですけど、とりあえずナトリウムを取り扱わずまた、 |
| 0:21:37 | 機器を設置しないためっていう話の一つあって、その次に設備や環境条件に応じて、消防建築基準法等で求められる対策で機能の影響を軽減する。 |
| 0:21:53 | 設計と、 |
| 0:21:56 | それ。 |
| 0:21:57 | いう話が二つあって、それが第1と第2の建物ですよっていう、そういう構成になってんですかね。 |
| 0:22:07 | 麻生です。第1第2の国道消火ポンプ式消火栓があって、これが審査基準に該当してると、ちゃんとそれで評価しないといけないよねってお話をいただいているんですよ。 |
| 0:22:19 | 本当そうではなくて、商工費の基準法で求められるものなので、審査基準の適合はいけませんというのを説明するために、我々としてはここは障防法建築基準法に基づいてやるものだって入れたい。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:22:33 | データがそれをボンという、足りない、その頭として、火災防護基準による対策の式を設置しないって頭書きが、 |
| 0:22:45 | あと、水使っていくって話もあるので、他にも取り扱わないって頭置いておかないといけないってことで、全部つなげるとこういう文章んやったときに、 |
| 0:23:05 | なんか分ひょっとすると、今 |
| 0:23:09 | 岩岡さん申し上げたように、場所を先に出して、条件入れて書くか、あとは、並列関係が、すいません、よくわからないんですというのが、 |
| 0:23:23 | 話なんですなばナトリウムを取り扱ってないし火災防護審査基準上の話に該当しませんっていう話と、あと障防法建築基準法で求められる対策はでもちゃんとやります、必要なんですと。 |
| 0:23:37 | いう話の関係が、多分並列になってると思うんですけども、その並列になってるところがきちっと読み込めないんで、 |
| 0:23:47 | 多分違和感があって質問してるんだと思うんで、 |
| 0:23:50 | 中身はわかったんで、 |
| 0:23:54 | そういうふうになるように文章綺麗に書き換えてください。人によってその解釈が異なると後でまた問題になるので、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:24:02 | そこがなるべく起きないようにすいません表現を修正してください。 |
| 0:24:07 | よろしいでしょうか。 |
| 0:24:09 | はい。草原ぶり検討します。はい。よろしくお願いします。 |
| 0:24:16 | はい次、25 ページを終わったんで続いてよろしくお願いします。 |
| 0:24:21 | はい。26 ページの方になりますこちらは先ほどの特殊化学消火剤の消火器の方と同じで今度は A B C に対する二次的影響ってところを追記させていただきますけれども先ほどの、 |
| 0:24:37 | 特殊化学消火剤のところでいただいたコメントを踏まえてこちらもちょうと修文の方はさせていただきます。 |
| 0:24:46 | 続いて 27 ページ、お願いしますで 27 ページの方固定式の消火設備、 |
| 0:24:55 | 26 ページの直しますって話は、それはそれで承知しましたけれども、可搬式消火キーの |
| 0:25:06 | 定義で、一つ、上野さん、(3) 番のところは、可搬式消火式二酸化炭素消火器可搬式消火器 A B C 消火器というふうに書き分けてもらってんですけれども、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:25:22 | これがないということは、二酸化炭素消火器も、それからA B C 消火器も両方同じというような使い分けになってるかどうかの確認なんですけどもそこは大丈夫ですか。 |
| 0:25:38 | そうですね可搬式、もともと上の文章の方で可搬式消化器の定義としてA B Cと二酸化炭素、 |
| 0:25:48 | 予定しておりますので、特別にここには、すみ分ける必要がある場合は可搬式消火器かっこA B C（エ）二酸化炭素っていう、 |
| 0:26:01 | 記載を、 |
| 0:26:03 | 見分けています。ですのでこの可搬式消化器っていう書きっぷりは、両両者っていう形になります。すいません。今のご説明の中で、可搬式消化器の定義ってどこに書いてあるんですか。 |
| 0:26:18 | ですね。うん。 |
| 0:26:22 | 25 ページの中程の両括弧 2 の一般火災の消火の頭の文章のところはこれなんです。 |
| 0:26:37 | 攪拌し、 |
| 0:26:41 | だから、今何を気にしてたかっていうとナトリウムの |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:26:47 | 特殊消火器の話をきちっと書き分けられてますよねっていうところの確認だったんで、ここにあって書き分ける場合には、可搬式消火器のかわりに何かと、 |
| 0:26:59 | いう形で書いてそれ以外はもう全部この定義の通りということでよければそれで結構ですすみませんありがとうございます。 |
| 0:27:07 | はい |
| 0:27:08 | 文書の中で、特殊化学消火剤の消火器については特殊化学消火剤を想定した可搬式消火器ちょっと長くなりますけども、そういう表現にしておりますので、 |
| 0:27:20 | ここは、それ以外のNBCと二酸化炭素っていうのは今おっしゃられた通りの記載で分けています。 |
| 0:27:28 | はい、わかりました。続けてください。 |
| 0:27:32 | はい続いて27ページになりますので、こちら固定式の原の消火設備の説明になりますけれども中ほどのgポツのところ、こちらの |
| 0:27:45 | ハロン消火設備の主な仕様、羅列している部分になりますgポツのところ、系統分離に応じた独立性について追記することとご指摘いただきましたので、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:27:55 | 追記しております考え方としては、 |
| 0:27:59 | 固定式消火設備については火災区画ごとに設置をしていくというところを基本としております。ただ、 |
| 0:28:06 | 正しいの文章になりますけれども、一つの固定式消火設備で複数の火災区画の消火を行う場合については、 |
| 0:28:17 | 動的機器である選択弁、容器弁について単一故障を仮定しても機能喪失しないような設計として系統分離に応じた独立性を備えるものとするというところにしております。 |
| 0:28:31 | ちょっと待ってね、文章が長いところ追いつけないんで、 |
| 0:28:58 | おはようございます。 |
| 0:29:00 | 城局パーク。 |
| 0:29:01 | 条件が3件があったって限らせえっと言いたいのは、一つでしょうか。 |
| 0:29:17 | うん。 |
| 0:29:20 | すいません、後の2行ってもう1回何を |
| 0:29:24 | 何を言いたいのかっていうのをすいませんもう一度 |
| 0:29:27 | ご説明お願いしていただいてもいいですか。 |
| 0:29:32 | 頭の文章、系統分離に応じた独立性を備えるものとするというのが、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:29:40 | 理由。 |
| 0:29:43 | 動的機器である選択弁、及び、 |
| 0:29:47 | 表記面について、 |
| 0:29:50 | 系統分離に応じた独立性を備えるものとするっていうのは、一つの固定 消火設備で消火をこのときに、系統分離を基に応じた独立性を備えるっ ていうのは具体的にはどういうことを指しているんですかってことを教 えてくださいってことになると思うんですけども。 |
| 0:30:08 | はい。ただし書きの文章になりますけれども、もう一つ、一色の固定式 消火設備って複数、例えば2人部屋だったら蓋へ、二つ、二つの火災区 画を |
| 0:30:22 | 消火するっていう対象にする時につきましては動的機器、選択弁ですと か容器弁、こういったものについては単一故障した場合でも、 |
| 0:30:34 | 機能そうしないように多重化等の対応で、系統分離に応じた独立性とい うものを備えたような設計とするというところになります。 |
| 0:30:44 | その設計は、消火設備の方にやるんじゃなくて、弁、洗濯面とか容器 弁とかの機器に対してそういう設計をするっていうことをおっしゃりた いってことなんですかね。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:31:02 | 嘘ですねその固定式消火設備に付随してくるポンベの選択弁ですとか容器弁については、単一故障でもやられないような、っていう形になりますと、動的機器の選択で容器弁というのは小原消火設備の選択と、 |
| 0:31:22 | そうですから、右でもいけるし左でもいけるしっていうのが、 |
| 0:31:29 | ざくっとした、だから消火設備そのものの上、 |
| 0:31:35 | 同選択弁とか容器弁について、 |
| 0:31:41 | 系統分離に応じた独立性というのが、何を指してるのかなというのがよくわかんなかったんで説明してくって話だったんですけど。 |
| 0:31:49 | 分離に応じた独立性を備えるというのは要は結果であって結局は選択弁とか容器弁の多重化を行いますというそういうことなのかね。 |
| 0:32:03 | 理解としては、 |
| 0:32:07 | そのご理解の通りです。 |
| 0:32:13 | これ最初は流れがある式の単一故障とか読めなくて、これも火災防護対象機器の単一故障の話をしてなかったですね。そうそうそうそうそうなってるのはなかったんですけど、 |
| 0:32:27 | これ、実用量がありましたよね。そうです。バルブ1個しかなかったら、これがつぶれちゃったらね、ガスが行かねえじゃねえかと、並列で |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| | 作っとけと。こっちが駄目になっても、こっちから抜けるじゃねえかと。 |
| 0:32:41 | それなんかね、経験値なんてすぐ分かるんですけど。 |
| 0:32:45 | 絵があったほうがいいで。 |
| 0:32:48 | ないけど、ちょっと無理してくれないんですよね。だから実用とか駄目なんです。 |
| 0:32:56 | 理解ができない文章になってる。いや申し訳ないんだけど、 |
| 0:33:02 | 実用炉を引っ張ってきて、新しいものがわからなくなってるのであれば。はい。そう。そうね。一応引っ張ってきてくれるっていうのは、要は月実用炉の考え方を引っ張ってきてるのであれば実用量の考え方の、 |
| 0:33:17 | 同じようなことがわかるようにして欲しいという話で、悪い表現まで採用してくれということを申し上げたそうではないです。 |
| 0:33:27 | わかりました。いやそこはやっぱり J A として範を示していただきたいと思ひまして、逆に最後の文書が J A V A ですから、開発交渉を仮定しても機能進めるものとするって、 |
| 0:33:40 | だから、あれですよ動的機器である洗濯面っていうかもう貼ろう評価設備の選択、選択弁、容器弁について多重化を行うことによって、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:33:53 | 機能喪失しないものとするっていうふうにしたほうがわかりやすいし ダイレクトだし、要はそうそういうことですよってことになると思う んですけども、何かそういう意味なんですかね、そういう一つの薬消火 設備抵触を行う場合は、 |
| 0:34:07 | 当該消火設備の選択動力用携帯について多重化し単一故障を仮定しても 機能喪失しないものとする。 |
| 0:34:15 | いうふうには書けばすっきりするってことですよすっきりしますし、そっちの 方が言ってることは非常に明確化してます。うん。いや、多分、軽水炉 の場合、火災防護基準通りに書こうとして、 |
| 0:34:27 | こういう、こういう書きぶりになってるのかなど。そうなんだろうなと 思うんですよ。最後の基準通りに書こうとして、プラス内容具体化さ せると。 |
| 0:34:40 | そうですね。火災防護基準のあの時、どうなんですけど、同じ両括弧2 の消火設備のgポツっていうところが今回の |
| 0:34:50 | 話になりますけれども最後、文書として系統部品に応じた独立性を備え た設計であることっていう、文章になってるので、それをダイレクトに 受けたっていう形ですね、これはですよ。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:35:05 | これって何だっけやり方が二つあって今みたいなことを言ってるのと、それから系統分離をして二つ以上設置しろっていうのと二つあって、 |
| 0:35:15 | そのどっちかを選択するためにこういう表現になってるわけですけど、今回の話っていうのは、そうじゃなくて一つの家の中で確実に動作になってる機構について解説しているんで、これをそのまま引っ張ると、 |
| 0:35:29 | 今みたいに何を言ってるのって話。うん。やっぱりなってしまいますんで、そこはすいませんもうちょっと明確化していただけると、 |
| 0:35:36 | 我々としては審査しやすいです。 |
| 0:35:40 | はい承知しましたちょっと表現の方、検討させていただきます。 |
| 0:35:49 | ローション |
| 0:35:51 | こうある。 |
| 0:35:55 | 多分下水道、 |
| 0:35:58 | まとめ資料これ生と一緒にあって表現してるからまだわかるんですよ。そうなんだよね今こっちで書いてないんだよね。できる限り文章で、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:36:14 | 特に所の場合は特殊なものもあるし、なるべく文章でそうですね、何を言ってるかわかるようにしてこれ何言ってるのって話にならないようになるべくして欲しい。どうしてもそういうふうに、 |
| 0:36:29 | せざるをえないところあるのはわかってますけれども、解決策があるんであればそうして欲しい。 |
| 0:36:37 | はいよろしくお願いしますじゃあ続けてください。 |
| 0:36:42 | はい続いては、どうして 28 ページになります。 |
| 0:36:46 | 冒頭ポート式消火設備の続きになります両括弧 4 のところで、別途続いて、消火設備の続きになります。うん。設備に対する水。 |
| 0:37:02 | はい。28 ページになりますけれども、 |
| 0:37:06 | 頭のところは、 |
| 0:37:08 | へえ。 |
| 0:37:10 | 先ほどの固定式消火設備の説明の続きになりますで、今度は固定と先ほどの固定式消火設備の説明の続き結びに対する二次的影響の考慮というところで固定式消火設備の方につきましては、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:37:24 | 直接的な影響等二次的影響を考慮して消火対象としている火災区画と異なる火災区画の方に、固定式消火設備のポンペですとか制御盤を設置していくことで対応するというところを追記しております。 |
| 0:37:37 | はい。ちょっと待ってね。多分これもさっきと同じ話だと思うんですけど。うん。 |
| 0:37:43 | 基本協定爆発のことを言ってるんですか。 |
| 0:37:53 | ここでの二次的影響を考えるとするとそうですね爆発ですとか、 |
| 0:38:01 | あとは単線ってというような形になるんだと思いますけれども、 |
| 0:38:06 | 落選男性を考慮して、隣の部屋に置くっていう話はちょっとおかしくない。 |
| 0:38:15 | 制御盤みたいなのは隣におきますっていう形になると思うんですけども、 |
| 0:38:23 | でもまだ、いや、持とう。この話っていうのは、熱、要は熱とか影響とかがあって、火災のときにその直接の会議とかの影響とかが及ばないようにするために、 |
| 0:38:37 | 河原木におきますっていう意味ですよ。先ほどの小カーキの場合は、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:38:44 | <p>実際の消火をするために、分散配置するための考え方っていうんで、二次的影響の定義っていうのをきちっとしましょうねみたいな花Cをさっささせていただいたと思うんですけど、こっちはそもそも、</p> |
| 0:38:57 | <p>固定式の消火設備なんで、とにかく動作し、動作したりすればいいわけですよ。さっきの分散配置とかそんなことを考えずに、要は動作機構だけ外側に出しておきますっていうことを言いたいってことですよ。その時に、</p> |
| 0:39:11 | <p>影響が及ぶ部分が何かあるんですかというふうに言ったときに、かえっ等火災現象でいうと火炎とか熱とか、あと考えられるのは、煙とか、あと、現象としての爆発があるとかと。</p> |
| 0:39:25 | <p>いうものによって、制御盤とかが、破壊されると、動作しなくなるから、だからそういった影響を避けるために隣の部屋に置きますよねっていうことを言いたいってことだと私は理解はしたんですけども。</p> |
| 0:39:39 | <p>その場合の疑似的影響っていうのか、断線っていうのが、どういうシナリオに基づくとか焦って話が出てくるのかなっていうのが今、</p> |
| 0:39:49 | <p>相田ったんで、そこの考えをまとめている担当者の問題3として、男性ってどうシナリオで出てくるのかなっていうのを、</p> |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:39:58 | もし今口走った方が違いますみたいないただいて、そうでなくて何か増えているものが本当にあるんですね、ちょっと教えてもらっていいですか。すみません。あんまり |
| 0:40:09 | 二次的影響は感染ていうのはちょっと言い過ぎたかもしれないんですけども、例えば制御盤、その火災区画の中に入れたら制御の火災区画の中で、その制御盤の |
| 0:40:27 | そういった意味では制御盤中に入れると、断線しててっていう話もあるかなと思って今話しましたけども、ただ結果として制御盤は想像に出すっていう、結果として制御棒が挿入するっていうので断線っていうのも考えても、 |
| 0:40:41 | 対応できますっていう形にはなるんだと思います。 |
| 0:40:46 | はい、わかりました。いや私はひょっとしたら、 |
| 0:40:50 | いや、結構権田さんはこの河西というハザードについて非常に想いが深くて、 |
| 0:40:55 | 火災が発生して爆発発生したときに断線が生じるということがあるんじゃないですかっていうことをおっしゃっていただけるのかなと思ってですね。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:41:04 | 出してたんですけども、 |
| 0:41:06 | そうじゃないっていう話であれば、何が引っかかるかっていうと、ここも何らかのっていうことなんだっていうのは、基本的には引っかかるんですよ。 |
| 0:41:15 | であれば、会員って火災の会及びね とるによる影響を考慮してとかいう形で、全部いろんなものをひっくるめてますっていうふうに言った方が、 |
| 0:41:29 | 何か早いような気がすんですこっちの文章の場合はですね。 |
| 0:41:34 | いや、直接的等二次的影響というのを、の話の中に何か考慮しなければいけない要素もあるというのであればさっきの話は別の考えがあるから、きちっと詰めましたけれども今回もこっちの話は外に置くっていうための、 |
| 0:41:49 | だけの話であるのであれば、直接的な話の二次的な影響もあまり関係ないんじゃないかとにかくそういう笠井板井時の火災現象に対する影響を考慮してさっきの奥です。 |
| 0:42:00 | てればそれで済むと思うんですけども、それはいかがですか。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:42:04 | はいそうですねそっちの方が文章としてはすっきりしてわかりやすいんだと思います。ですのでちょっとそういうふうに修正をさせていただければと思いますので、 |
| 0:42:16 | そこを明確に見えるようにするんだったら、 |
| 0:42:20 | 二次的影響っていうのはあった方がいいのかもしれない想像として欲しいんですが、すぐもし右手提供という言葉を残すのであれば、うん。 |
| 0:42:30 | 家財の買い及び熱、煙等による直接的な影響または二次的影響を考慮してっていうような言い方にさせていただかないと、何らかのって何ですかって話に絶対なるんですよ。 |
| 0:42:47 | 要は加瀬がハザードに対して、火災というハザードに対して、要は何を考えて、この対策をとるのかと、いうさんの設計思想がここな設計するための思想がこの中に入ってなければいけないんで理由としては、はい。 |
| 0:43:04 | キーワードを残すか残さないっていう話については確かに申請者がわーのその下、考え方がやっぱりあるんですけども、その時に火災防護審査基準が書いてあるからそのまま書くと、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:43:21 | 要は常用という施設に、の火災のハザードに対して、それがぴったりフィットするんですかフィットしないんですかって話があって、やっぱりちょっとここら辺がフィットしない話だと思うんですよね。 |
| 0:43:34 | 消火設備そのものを一つに話してみても、だからちょっとそういうところで、 |
| 0:43:39 | 外しちゃいけないキーワードと、外してもいい気は外してもいい表現を、そもそも火災のハザードという冠に対する対応という観点から、もうちょっと調整していただきたいなと思います。あとそういった目線でまたずつ順番見ていきますんで、 |
| 0:44:00 | 詳細を話してもよろしいですか表現。 |
| 0:44:05 | はい。 |
| 0:44:06 | 承知しました。 |
| 0:44:08 | はい。よろしくお願いします。続けてお願いします。 |
| 0:44:13 | 続いて同じ 28 ページで、一般火災の影響軽減のところになりますけれども、最初冒頭両括弧 1 のところで葛西空域の方の、 |
| 0:44:25 | 耐火兵器の話を追加しておりますで、これ前回お出しした資料なんですけれども、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:44:36 | 火災区域の境界としては多目区域と分離できる主要の耐火兵器を 3 時間以上の耐火能力で分けますという、説明を追記しておりますただ、 |
| 0:44:48 | 前回のヒアリングでの 5、指摘を踏まえてもともと主要なというところは久我井戸の境界部分のシャッターとかを考えてこちら主要なというところ、 |
| 0:45:01 | にせよなという記載にしておりますけれども、 |
| 0:45:04 | 前回のヒアリングを踏まえましてこちら、火災区域として |
| 0:45:10 | 隣接する火災区域の境界については、会議 3 時間以上の耐火能力を有するものとするという説明の方に、修文をさせていただこうと考えております。 |
| 0:45:25 | 続いて下、両括弧 4 のところが格納容器床上ご視察いただいたところになります。そちらのところ、 |
| 0:45:37 | 檜山田井歌劇ってものの定義って何かあるんだって話を、うん。生田目にお伺いするんですけど、どっかでそこにコメントいただいて、 |
| 0:45:50 | 今、仙波から説明した通り、隣接する火災区域との境界における |
| 0:45:57 | パリティ |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:45:59 | っていう条件に変える。うん。 |
| 0:46:02 | 耐火へきの清様若井歌劇の定義に関わるような表現にはしないというふうに変更するってことでいいんですか。 |
| 0:46:12 | いや、買い替えきの定義ってありますよねもともと火災防護審査基準の |
| 0:46:21 | を行って右に用語の定義っていうのが、(3) 番に耐火兵器っていうのがあって、外壁の定義って、 |
| 0:46:27 | 床と壁と天井と、とびあ等の耐火構造の一部であって必要な耐火能力を有するものを言っているから、 |
| 0:46:38 | 主要な最初の話の中では主要なっていう話をすると、うん、防火シャッターみたいなやつも全部この類に入るんだよねっていう話が、 |
| 0:46:49 | あってそれで主要な単価平均、 |
| 0:46:52 | ていう言い方をした場合に、やんですけどだから主要なんて言葉を使わないで、別納表現に全部するというのであればいいんだけども主要な単価併記という言葉をもし残すんだとすると、 |
| 0:47:04 | それに対しての、の定義が、主要なっていうのはどこの範囲を指すのかということが必要になるんですけども、そこは大丈夫ですよっていう |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| | 確認だけをすいませんさせていただければというだけなんですけど、今の説明でちょっとその部分。 |
| 0:47:20 | 確認が取れなかったんで、すみません |
| 0:47:23 | 改めてお伺いするんですけどもそこは大丈夫ですか。 |
| 0:47:30 | はい前回主要なところでご議論いただきましたけどももともとはその奥が伊井との境界についてシャッターや関係の開口部ありますけれどもそういったところがあるのでそういったところについては耐火能力3時間というのは、 |
| 0:47:44 | 厳しいと考えておりましたので、講習オーナーとさせていただいておりましたけど、けれども前回、少しお話をさせていただいて |
| 0:47:54 | ここの境界っていうのは火災区域間で隣接しているようなところの境界について、 |
| 0:48:02 | を対象にしようとさせていただこうと考えておりますので、そういった場合には、ここの主要なところという文言要らずに、耐火駅については3時間以上の耐火能力という、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:48:14 | ところで定義をできると考えております。わかりました。後でこの主要な耐火兵器っていうのはもう1回検索していただくここ以外にないかどうかだけ確認していただきますね。 |
| 0:48:25 | 向山の話は非常に単純で、多分そういう話になるんですけども、ほかの話のところに、主要な大会って言葉を使ってないかどうかだけ、後で検索していただきますね。 |
| 0:48:38 | はい検査喰うしておきますがもともと主要なっていうのはここ1点だけ今回新たに追記を押しした部分になります。 |
| 0:48:48 | ただ他にも何かよく見させていただきます。はい、ありがとうございます。 |
| 0:48:54 | すいません続けてください失礼しました。 |
| 0:48:57 | はい。続いて28ページの両括弧4からが格納容器床上の消火のお話になりますので、29ページの方をお願いします。 |
| 0:49:09 | 今回各補正書、申請書の中にも格納容器の伺いの消火活動については、明記する形に変更しておりますので、その対応としては、まず可搬式消火器による消火活動については、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:49:24 | こちらの四つのポチに書いております通り某国ですとか某国きちんと準備しておくってことですとかアクセスルートについては複数準備します。 |
| 0:49:36 | あと火元から離れた位置で消火活動ができるように当社距離の長い消火器の方も設置しますと。 |
| 0:49:44 | あとご視察の時確認いただいた春の 601 の下の方機器と密集しているような場所ございますのでそちらについても消火活動で聞けるように可搬型の排煙装置のほうを準備して、 |
| 0:49:58 | 排煙して対応していくというところを記載させていただいておりますこちら、 |
| 0:50:04 | 具体的なところずっと用いて通し番号で 53 ページの方にまとめ資料の補足資料の形で追加する形にしております。 |
| 0:50:14 | 文書最後のところ 1 のところについては |
| 0:50:19 | 空調換気設備止めてダンパー閉めて、密閉状態にしてっていう、窒息消火の話を追記しております。 |
| 0:50:29 | わかりました。 |
| 0:50:30 | 続いて頑張ってね、 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:50:34 | 28 ページから 29 ページの今の (4) の 29 ページの項なんですけど、 |
| 0:50:48 | を、 |
| 0:50:50 | よく四つポツがあるうちの一つ目の |
| 0:50:55 | 筐体用の空気ポンベの話なんですけど、 |
| 0:50:59 | 準備していただくのは、それはそれでこの中ではいいんですけども、 ずっと前に、 |
| 0:51:06 | 空気ポンベの、用意する本数とか、消火をすると。 |
| 0:51:13 | 話があったとか、そういったものを審査会合組で議論した記憶があるん ですよ。その時に、 |
| 0:51:20 | 要は、活動する。 |
| 0:51:22 | 時間 2 時間とそれに余裕を持った時間の空気ポンベを用意しといてくだ さいねっていう話を確かし、うん。我々の方から申し上げたはずなんで すけれども、その辺のか。 |
| 0:51:34 | 実際このしょうか。 |
| 0:51:36 | 機器を使ってやるときの、消化時間でどれぐらいを想定して、どれぐら い用意するみたいな話っていうのは、53 ページ以降の、そのまとめの資 料の中になんか入ってましたっけ。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:51:49 | 入ってるか入ってないかで言いますと今入っていない議論は、大規模損壊のときの議論というか、要はひたすら消化ご父兄なきやいけないよねっていうところがあって、 |
| 0:52:06 | 我々米も詰め替えできるように、 |
| 0:52:09 | コンプレッサー買うことにしたんですよ。 |
| 0:52:13 | なので、一応、大規模損壊対応の機器として、空気ポンベたくさんと阿藤WACの要は空気詰めるものは、入院すると。 |
| 0:52:25 | そういう意味では、 |
| 0:52:27 | それを使うと、際限なく空気のある程度準備できる形には、 |
| 0:52:34 | はいそうですかね。 |
| 0:52:36 | 人がいればね。 |
| 0:52:39 | 嫌で、なぜその話をしたかという、もう一つ万が一、この四つのポツの下のところに万が一のときに、窒息償還に、 |
| 0:52:50 | 切り換えますっていう表現があって、これもこれでいいわけですけども、じゃあその間の見極めの時間みたいなことを、設計上どれぐらいっていうふうにしないで見込んでいるかみたいなことって、 |
| 0:53:04 | 何かありましたっけ。それに応じて、多分空気ポンベ。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:53:09 | スルー数とか、幾らでもって話はそれはそれで、の話として、どっかに書いておいても、ここの本部じゃなくて全然良いんで、 |
| 0:53:19 | ちょっとそこは補足しといていただければいいんですけども。はい。 |
| 0:53:24 | 逆にあれですか。今の高松さんのはな説明からすると、 |
| 0:53:29 | 空気ポンベが足りなくなったときには、準備しますというのを書けば、 その境界の時間はあまり考慮しなくていいと、いうことに逆になるんですかね。 |
| 0:53:40 | まあ、現実的に考えて、1時間紹介して消せないってなると、 |
| 0:53:47 | 次の点は考えたくないですよねっていう。そうなんですね。だから、万が一というところの境界って、どういうふうに考えるのかなあって、設計上の話としてですよ、実際のその対応の話についてはいろんな、 |
| 0:54:01 | 要素があって、その日の手があの消化剤かけてんだけど、全然おさまる気配がないとか、いう話で早めに判断する話もあるし、長時間に至ってるんで、これちょっともうどうしようもないよねっていう話で、 |
| 0:54:14 | 切り換えた話もあると思うんですけどね。 |
| 0:54:18 | 火災の範疇では、時間を決めてやるのが現実的かなとは、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:54:26 | 一応、何だっけ、耐火シートは1時間っていう形になってるんで、例えばそれを区切りにすると、ちょっと、 |
| 0:54:34 | 今の段階で、本当確定って難しいんですけど、もういろいろ決める段階ではその辺りで判断基準になるんじゃないかなと思います。それであれば、例えば、 |
| 0:54:48 | 1時間耐火をしてることを考慮して、1時間以内に消火することを考えれば、本来であれば20分、20分以内に駆けつけて、それから消火始めるんで実際に消火時間40分ぐらいですよ。だから、 |
| 0:55:01 | 40分ぐらいの量が必要だと考えるが、足りなくそれが万が一、その空気の消費量が多くて足りなくなった場合であったとしても、コンプレッサーを使用して、それを追加するみたいな話の考え方が、 |
| 0:55:15 | この53ページの別添の中とかにちゃんと書いてあることをもって、この話の総論が成立するっていうふうに考えるんですけども。 |
| 0:55:27 | その辺をちょっと補足していただいてもいいですか。多分そこは随分前に話したやつが、 |
| 0:55:34 | 最初は違ったとしても、基本的には同じ考えだと思いますんで、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:55:43 | もうそれは申請書ベースではなくて、まとめ資料ベースで、その情報を ちょっとこの53ページの別紙に書き込んでくるっていうですね。 |
| 0:55:54 | ここまで、 |
| 0:55:54 | 書く必要はないと思うんですけどもその成立性をやっぱりちゃんと捕 捉スルー補足資料の中では、やっぱりちょっとその |
| 0:56:04 | 要は多分コンプレッサーがあってきちっと空気のところについて、十分 に確保できるんですって話が多分入ってることが多分重要だと思います んで、そのコンプレッサーを用意するとか、 |
| 0:56:15 | こっちの方には多分書かないっすよね。うん。 |
| 0:56:19 | そういう意味だと思います。さすがに何か、そこまで。 |
| 0:56:23 | 知らない。 |
| 0:56:25 | 結構きついですよね。 |
| 0:56:28 | そうすると、基本的にはなぜこの話を常務の時田純也に対して言うかと いうと、ともかくともDOT水を使わない消火をする。実際には水をと にかく引っかけろ。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:56:42 | あのやつは2時間以上のものがあるんで、とにかく水を注入すればいいと、一緒に対策はともかくとして水を注入すればいいという話になるんだけど上の場合には水を使わないから、 |
| 0:56:53 | そのかわりの手段を同等性をもってきちんと対応していますってことを説明しなければいけないので、その説明の仕方として、体制が万全ですということをやっぱりちょっと補足説明資料も含めてフォローして欲しいという考え方ですので、 |
| 0:57:11 | はい。 |
| 0:57:13 | 大庭さんでいい。 |
| 0:57:17 | はいそうですねまとめし、今日お出しした。 |
| 0:57:20 | 53 ページからのところに今の部分での扱っていうのを補足する形で資料の方は修正させていただければと思います。修正では追記してください。よろしくお願いします。 |
| 0:57:34 | 承知はしています。 |
| 0:57:40 | で、続いての変更点がその下が中生の対応になりますけれども、このケールの取り扱いについて、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:57:51 | 火災防護対象ケーブルの話とあとまた以降のところにそれ以外のケーブルについての話を今回、追記しております。 |
| 0:58:03 | 続いて、最後 32 ページになりますけれども、ちょっと個別の |
| 0:58:18 | 中身、 |
| 0:58:47 | ごめんなさい一つだけちょっと 1 点だけ確認させてください 29、さっきのまた以降の三行の真ん中のところに、火災防護対象ケーブルの周囲のケーブルっていうのは、この周囲のケーブルっていうのは何を指すんですか？ |
| 0:59:04 | そこだけ教えてください。 |
| 0:59:06 | 笠井 |
| 0:59:09 | 火災防護対象ケーブルの周りがある、その他の非難燃ケーブルですとか他の計装系ですとかいろいろなもの、ノウケイブルーが対象になります。 |
| 0:59:21 | わかりました。要はもう周囲のケーブルといった場合にはもうそのままの言葉の通り受け取っていいということですね。はい、わかりましたであれば結構です。 |
| 0:59:31 | じゃ次 32 ページでしたっけ。よろしくをお願いします。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:59:36 | はい。続いて最後 3、32 ページで個別の火災区域区画の留意事項になります ますその中で両（7）の放射性廃棄物処理設備と貯蔵設備委員、 |
| 0:59:53 | の対応になりますけれども、また以降のところでは空調換気設備については 停止してダンパーを停止して隔離できるような、 |
| 1:00:04 | ものとしませうというところを今回追記をしております。 |
| 1:00:12 | 最後まとめ資料補足のほうになるんですけども、 |
| 1:00:17 | 6 分で 58 ページの方、 |
| 1:00:20 | お願いします。こちら一般火災の影響評価の方針について説明した資料 になりますけれども、 |
| 1:00:27 | コメントをいただいておりますそのナトリウムとあとガソリン火災の 違いを説明したところの参考文献引用文献の方を今回明記してござ います。 |
| 1:00:42 | こちらの資料の変更点以上になります。 |
| 1:00:50 | という話だったっけ。 |
| 1:00:51 | 58 ページ 58 ページ。 |
| 1:00:58 | 8 ページ。 |
| 1:01:12 | これ、ちょっと確認だけなんですけど 32 ページで、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:01:16 | 排ガス処理室とか廃液タンクでアルコール廃液タンク室、これ水による 消火活動を実施しないってのは、どういう。 |
| 1:01:24 | わけがあるんでしたっけ。何か水かけちゃってもいいような気がするん だけど。 |
| 1:01:29 | 附属建物としてキンセンカ、そういうことなんですか。 |
| 1:01:36 | トラブルもあるような感じですか。 |
| 1:01:40 | 甲斐にはないですか。 |
| 1:01:43 | 何かその水をかけちゃう等、汚染された水が広がっちゃうから、 |
| 1:01:53 | 堰もないから、 |
| 1:01:54 | 嫌がってるのかなと思ったんですけど、避難所に補助建屋で浸水区域だ から、水は使わないっていうそういう理由なんですかね、そういうこと もあるっていうふうな、 |
| 1:02:05 | 相馬清です。 |
| 1:02:08 | 益子鷺見はないわなあ、水野ね。はい。 |
| 1:02:13 | そういうことですか。 |
| 1:02:16 | もしそうそう。今の荒川さんの話からすると、何だお前とその黄色のと ころの前に、近世区画として設定しているとかいう人がきちっと入れと |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| | かないと、なんかね、わかんなくなっちゃうにしますね。何で水使わないだっけってそう読みたらわかんない。 |
| 1:02:38 | そっか。 |
| 1:02:45 | 米田三塚まで第1と第2分しかないんですよね。 |
| 1:02:50 | もうそれで宣言はしてるんでそこにあるのかなと私はそもそも、確かに、いや、多分審査はもう、 |
| 1:02:59 | 基準の方で、水に触れないと確かにいけなかった記憶があるんだよね。 ②は、あんな(7)②ってことですよ。待機施設。そうですね。(7)の②。 |
| 1:03:14 | はい。そういう生成した消火水のたまり水浴いの恐れがあるために回収できる設計と話があってそれに対して、そういうことなのね水が汚れちゃうかもしれないから、 |
| 1:03:29 | それをうまくその対応できないから水使わないとやっぱそういう意味合いなんですね、禁水区画っていうよりは、もともとは気づくわけですけど、今回の審査基準適合でいくと、 |
| 1:03:43 | そもそも水がないからそういうことが起こらないんで、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:03:49 | 基準には適合しますという言い方です。でもね、実際には、これすいません |
| 1:03:56 | 一緒にくせ付けてから次に解決策みたいな話になるんですけど、本来火災防護審査基準こう書いてあるのは水、基本的には水で消火することがもう基本的な考え方ですよねって考えに基づいて、 |
| 1:04:13 | ここ記載してるわけです。だから、そこについてはやっぱり、 |
| 1:04:19 | 話に通勤水区画であるからってという理由でない限りは、何で水で消さないかって話に多分なると思うんですね。 |
| 1:04:27 | そこに金銭価格であるって言葉をきちっと書いておかないおいたほうがいいと思うんですね。ですよ。その上で、すいません、金水区画の設定というのは、火災防護審査基準上では禁水区画の設定について、 |
| 1:04:43 | 何か所については何も多分触れてなかったと思うんですけどもどっかの文書で、 |
| 1:04:49 | 建設規格の設定について、きちっと触れてる文書ってあるんですけど |
| 1:04:54 | 今更なんですけど。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:04:59 | 格納設定のっていうのはナトリウムの火災のところだけになるんですけど、 つけそあってちゃんとあの金正確の設定について、文書書いてあるんですけど、 つけ。スプーンというが通ってるところ夜勤水。 |
| 1:05:14 | 禁水っていうふうなワードがあった気がします。山田部分はきずな いうワードが必ず入って、そこかしこ入ってるはずなんですよ。今まで みたくしちゃうあるんですけど、ただその浸水区画を |
| 1:05:28 | 設定して対応しますっていうのはな。今までの火災防護の話で、 |
| 1:05:35 | ちょっと |
| 1:05:36 | 鳥山が通せるところだけだった |
| 1:05:38 | ですよ、今回。 |
| 1:05:40 | せっかくなるっていうことについては、収支って別の言葉、何かどっか に、別の言葉とか別のに類似の内容でもいいんですけども何か設定して るものあるんですけどつけっていう。 |
| 1:05:54 | いやなんかどどどっか、真ん中になんかほとんど真ん中に落ちてないか っていう確認なんですけど、確かに、25 ページになるんですけども、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:06:04 | 浸水区域とダイレクトで名指しをしているわけではありませんけれども 一般火災の消火のところで2段目の文章のところの青書きになりますけれども原子炉施設としては、 |
| 1:06:16 | ナトリウムを取り扱うってところを考えると水を用いた消火設備は設置しないって、設計については書いてますね。 |
| 1:06:30 | 原子炉施設。 |
| 1:06:32 | でも原子炉施設だってこれ、一般論として書いてるっていうふうに受けとめたのさっき何も言わなかったんだけどね。はやおっしゃってるところは何とかしてそこで関連付けたいって気持ちはわかるんですけども |
| 1:06:48 | いやでも他の部分で原子炉施設はっていうふうにした場合、さっきの32ページのその当該場所は、 |
| 1:06:55 | その話の中にきちっと包含されるんですかっていう確認なんですけどそうすると、そうですね原子炉施設はって書くと原子炉施設の中には各建物があって、 |
| 1:07:06 | その建物附属建物になるんですけど、祖父建物の中の部屋になりますので、ここのなお書き以降のところ、32ページの方にも該当してくるってというような、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:07:20 | 今のところは位置付けですね、 |
| 1:07:24 | うーん。それがだからじゃ金水区画であるからという話だとちょっと説明苦しいから原子炉施設、建物の |
| 1:07:39 | 村長の別所ナイトウしてくるっていうのは、今、 |
| 1:07:44 | 要はなお書きと最後の自主水による消火活動を実施しない子の場合、当該区画では、水による消火活動を実施しないって間に、 |
| 1:07:56 | の理由が一つあって、できん酔客っていう言い方が、今までの見方でま ずいんだとすると今までの表現の中で、 |
| 1:08:05 | 原子炉施設として、水を所話をしないという原則にのっって、原子炉 施設の一部であるこれらの三つの火災区画では、 |
| 1:08:18 | 水による消火を実施しないみたいな言い方になるのかなと思うんですが そういうことなんかな。 |
| 1:08:32 | はいそうですねそういう読み方になるかと思います。要は、因果関係を きちっと買い取ってもらわないと多分読み手だけ読みてというか他の人 が今後読んだとしても、 |
| 1:08:47 | 五味さんがずっと生きて全部責任とれた話です。そうではないので組織 と組織としてはね説明。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:08:56 | できるようにやっぱりしといた方がいいと思うんですよ。そうですね。 |
| 1:09:00 | 今までのそういう表現を使って、ちょっとここもその三つの位置付けを ちょっときちっと書いといていただいてもいいですか。 |
| 1:09:12 | はいそうですねまず 25 ページのところの直の原子炉施設通話っていう ところをもう少し書き下して原子炉施設の基本だろうにあの建物につい てはっていう、 |
| 1:09:23 | 形にして、そうするとその建物については水を用いた消火設備を設置し ないというところをここで明記することで、そこから 39、 |
| 1:09:40 | 承知しましたともう少し位置付け、パッと読んでもわかるように表現の 方、検討させていただきます。 |
| 1:09:49 | はい。よろしく申し上げます意図としては、話は説明は聞いたらわかり ましたけれども、 |
| 1:09:55 | やっぱり文章で最終的にはやりとりする形になりますんで、ちょっとそ この因果関係はやっぱり話が通るように、お願いいたします。 |
| 1:10:06 | でてる理由とかが、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:10:08 | 要は火災防護審査基準のそれに従って変えていってると、いうことはそれはそれでわかるんですけども、じゃあそれをじゃあ、やらないということに対しての、 |
| 1:10:18 | 援護関係がもうちょっとわかるようになると、それはそうですねって いう話になるんです。 |
| 1:10:27 | はい。承知しました。 |
| 1:10:29 | 浸水の意味なんですけど、浸水っていうのは、水を扱う配管すらとって ないって意味ですか。 |
| 1:10:36 | いや、 |
| 1:10:37 | ないでしょ。だからケース1の1水源あるんだから、配管を通ってたり するんですよ。評価感がないっていうのは全く1つな気がするんです よね。ただ商売は使わないってだけかもしれないけど、 |
| 1:10:50 | だから法人に近いんですよ今今の附属の建物は。 |
| 1:10:56 | もう水は使いませんっていう方針も前提に、本当今の消防活動が考えら れてるっていう形なんですよそれでナトリウム使い方ってのはわかる んですけどこの方はそうじゃないって言うてるから、だから気水ってど ういうことなのか。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:11:16 | 茅根なんかもう、被水にするところがナトリウムがあるから金水ってのはわかるんですけど、ないのに金水ってことは多分ないわけですね本当に。なるほどそこはちょっと法律変わっちゃうんですけど、だから別の危険物障防法はあ。 |
| 1:11:30 | に基づいて考えたときに、建屋ごとの浸水区域として、そういうことですかなあ、こういうことか。それぞれはでも、今その説明からすると、 |
| 1:11:46 | すごい。 |
| 1:11:49 | いや、正直な説明したそうなんだけど、だからさっきの片野さんの話に対しては、 |
| 1:11:57 | 優先区画という言葉を使わないで、うん。ここのもともとのこの原子炉施設で水を紹介しません。今の権田さんの |
| 1:12:09 | 話をきちっとやって気づいてる言葉を使わないで、この考え方を |
| 1:12:14 | ちょっと補足してもらわないと多分厳しいんじゃないのかなというふう に思います。 |
| 1:12:19 | これ最初確かにナトリウムだ至近水って言われると、素直にそうかなと思っ てずっと聞いて読んできたんですけど溢水やり始めるとね、周りには 水あるなっていう話で、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:12:28 | 厳しいって何だろうねっていうのは貯金あったってことですね。 |
| 1:12:34 | 気にするところ、今御社で一応使ってるって話中で使ってないって話なんであれば、そういうことは書かないでやっぱり説明していただいた方がいいですよ。すみません。ありがとうございます。 |
| 1:12:48 | 赤木消防法許可を得るときにそういうふうに言ってますっていうと、その次の言葉としてナトリウム関係の話があるからちょっと多分こっち側に対しての説明になると絶対不十分になるのがもう目に見えているので、 |
| 1:13:01 | そのままロジックはちょっと使わないほうがいいかと思います。なるほど。 |
| 1:13:07 | はい。 |
| 1:13:09 | ありがとうございました。じゃあ、葛西は今、ご説明いただいた通りでいろいろご指摘をいただいているので、補正再構成ですね、完成に向けてはこういうところを直していただくっていうことを、 |
| 1:13:20 | お願いします。 |
| 1:13:25 | 課題が多くて今日どのぐらいありますかってことなんですけど。 |
| 1:13:29 | これはっていう説明があるのであれば、お聞きする。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:13:34 | 5036 条。 |
| 1:13:39 | あれって言いまして、1 件だ形で、若干葛西ここで切りますはい。はい、じゃあすいませんまず笠井グループの小出田嶋さんが向こうにいますんで北見さん、質問があるかどうか。 |
| 1:13:57 | あとこっち側の人たちも、 |
| 1:14:02 | 田島さんの次で、ぜひお願いします。 |
| 1:14:09 | 北嶋ですか別に質問はございません。ありがとうございます。また火災対策室の高橋です可搬式消火器の設置のちょっと記載のことで、確認します 26 ページの、 |
| 1:14:23 | 両括弧 1 のアルファベットの b ポツですね、中橋家消化器を 20 名という稲井ごとに送るような記載があって、 |
| 1:14:34 | だからそういう方を守るっていう、条例のその置き方を守るという意味でこのように書かれてるのかなとは思んですけども、ちょっとこのまま読み込むと、ちょっと消防法令と定着する。 |
| 1:14:48 | なんていう部分もありまして、この後半ですね当該火災区画内に釜谷式消火器を設置しない場合は、当該火災区画入口から当距離が 20 メートル以下となる場所に設置するというな、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:15:03 | 記載なんですけども、総合法令だと、建物の各部分から、 |
| 1:15:09 | 20メートル以内に設置しなさいっていうふうになってますので、例えば 消火器を設置しない火災区画の一番奥から入口まで10メートルあった 場合、すると。 |
| 1:15:22 | 残りで従来通りにつけないと、各部分から28にならないのですね。で すのでこの書き方だと、今の10メートル、さらに20メートルで最大 30メートル、 |
| 1:15:35 | 入ってしまうことになってしまうので、ちょっとその辺、ここ、文章適 正化していただいて、障防法にも合うようにしていただきたいなという ところがあります。 |
| 1:15:45 | はい。すいませんこのBポツのお話なんですけどもまず最初の文章は障 防法に踏まえての置き方です、 |
| 1:15:56 | その次の火災区画内に可搬式消火器を設置しない場合はと言ってるの は、特に取り扱ってるところには特殊化学消火剤を置いてます、 |
| 1:16:08 | ただ、と、場所についてはdポツ記載しておりますけれども可搬式消火 器ABCっていうのは、設置しないっていうところになりますので で、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:16:18 | そのナトリウムを取り扱ってる火災区画の一般火災の消火の方を |
| 1:16:24 | なんだろうすぐに対応できるように、そこに、そこについてはその 区画の入口から下のA B Cの方を、 |
| 1:16:37 | こういった距離以内に設置しますっていう考え方になります。ですの で、 |
| 1:16:44 | 火災区画の中には、A B Cか特殊化学消火剤いずれかが、この20メー トル30メートルという形で、まず配置されるっていう、 |
| 1:16:56 | 僕基本になりますその上で、A B C置いてない、 |
| 1:17:01 | 特殊化学消火剤だけしか置いてない場所については、A B Cの方は、そ の入口から入口の近傍におきますっていう、 |
| 1:17:11 | ことを記載したつもりでした。 |
| 1:17:15 | 当方あらゆる火災区画の話じゃなくて、1泊の話、そうですね可搬式消 火器A B Cを置いてないところとして、 |
| 1:17:29 | ナトレックス、ナトリウムを内包してるっていう場所がありますのでそ こに対するA B Cの方大きい方っていうのがその2行目の文章、二つ目 の文章。 |
| 1:17:41 | で表現するつもりでした。すいません。火災対策室の齋藤ですけども、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:17:48 | すいません、この（1）番のA B C Dの関係をちょっともう1回確認したいんですけども、 |
| 1:17:56 | 今高橋から質問させていただいた話と、次にDの部分ですね一番最後のAの部分ですけども、 |
| 1:18:04 | この関係ってどうなってますこの火災区画と、あと、このBの中にある2行目の火災区画に可搬式消火地を設置しない場合っていうのはこれイコールなんですか。 |
| 1:18:23 | 例によって、置かない場合って言ってる。 |
| 1:18:26 | しょっぱいは、 |
| 1:18:29 | 家だったら便に書かないほうがいいんじゃないですか。 |
| 1:18:32 | そうすると、もし今のやつがイコールですって回答になるんだとすると、多分書き方が違う方の順番が違うんじゃないかって話になって、 |
| 1:18:42 | があって、S I M M E Rシートに、多分並列で条件ついて個別の条件がついてるんで、今この条件で来たA、C、Dで、Bのところは、 |
| 1:18:53 | 上に書いてある、この火災区域っていうふうにフォローしないと多分今の高橋からも言ってる話が設置しないことに対する回答が成立しないことになるんですけども、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:19:05 | どうです。 |
| 1:19:23 | そうですねここにBとDの並びが確かに悪いのはそうですね |
| 1:19:30 | Pに関する考え方を、Dに対する |
| 1:19:34 | 考え方を、bの方に記載しているっていう順番になりまなくてし、いま すので、ちょっとここ書き下しの順番検討させてください。 |
| 1:19:45 | あるんですけどね。わかりました。で、 |
| 1:19:48 | あるんですけど、最初に十分な量を備えます。その次にその種類を書き ます。うん。最後に、それらの種類に基づいて設置の仕方を書きます と、いうふうに書かないと、多分今、 |
| 1:20:02 | 私成立しないと思いますよってということだけです。 |
| 1:20:04 | その時に、今の高橋からの指摘にある通り、可搬式消火器を設置しない 場合っていうのは、今まで行ってきた設置の仕方の、この部分に該当し ますという関係を明記してください。はい。 |
| 1:20:19 | はい。はい。そうしますか、それはこれ設置しないじゃなくてさ、あれ じゃないナトレックスのみ設置する場合っていうか、あれだと思っ すよ。だから、この部分が先にあって、BとDの環境、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:20:35 | ちゃんと書いてくださいねって申し上げています。木場さんおっしゃる通りです。そうですねそちらの方がすいません今更ながらで申し訳ないんですけどわかりやすいかと思います。 |
| 1:20:48 | 今、この流れだったから、Dは設置しないっていう書き方じゃないでしょうね。 |
| 1:20:56 | 順番と、対応関係をきちんと明記してくれば、今もう高橋からの指摘にまた答えることができます。 |
| 1:21:07 | 以上です。 |
| 1:21:09 | ありがとうございます。じゃあ、朝日さん以上です。はい。ありがとうございます。じゃあ次はここではい。どうもありがとうございます。わかりました。はい。1時間半追加してすいません。次、僕一番大事です。助かります。ありがとうございました。 |
| 1:21:28 | さて、じゃあ、苦情は、はい。以上見ましたが1、資料でいうと、ジェイワインのあれが |
| 1:21:39 | 2042だけちゃんとさしてください。204-2は、これは火災っっちゃうんだと、その他事象、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:21:48 | 車外部火災って書いてある、その2、その中に④-2なので、(1)ですね。 |
| 1:21:57 | 前回言わしていただいた組み合わせの考え方。 |
| 1:22:02 | なぜこれらを組み合わせる抽出の考え方だけ何かコメントなんかで追記 いただいてなかったんですけど、理由があるんですか。 |
| 1:22:17 | すみません15ページをちょっと見ていただけます。 |
| 1:22:23 | 15ページ。 |
| 1:22:24 | ありません逐条のところですかすみませんちょっと言え忘れてしまう。 |
| 1:22:29 | なのかもしれませんね。 |
| 1:22:31 | 15ページの黄色のマーカーの部分。 |
| 1:22:40 | 理由を追記しております。 |
| 1:22:45 | はい。ごめんなさい。ありがとうございます。いただいた箇所だけ、 |
| 1:22:49 | ちょっと対応してしまったのですみません |
| 1:22:52 | テンパチとか、 |
| 1:22:55 | ちょっと抜けておりましたけれども、 |
| 1:22:59 | はい。一つはこれが、これが入れて欲しいなと思ってたことなので、あ りがとうございます。了解です。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:23:07 | はい。すいません補正のときにはこれをテンパチの方にも、 |
| 1:23:11 | 展開しておきますので、これ申しわけありませんし、上の方には入っていないですよ。 |
| 1:23:19 | だから、肥後だけの設計の方針の方だけ変えて、 |
| 1:23:23 | 私の考え方の方には行かないってことです。今の構成はごめんなさいこれちょっと今、急ぎでちょっと、結局、ちょっと急ぎで直してしまったので、入れたんですけど、ここに入れるんだったら安全設計の人達にも入れとかないと、 |
| 1:23:42 | はい、ありがとうございます。上田は言ってねえなあと思ってました吉田まで見に行かなかった。すいません。いえすいませんちょっと該当箇所でご指摘いただいたところで、ちょっと局所的に見てしまって、 |
| 1:23:56 | 急いで作っちゃう。いや申し訳ありません。原発の方に同じ記載を追記する予定でございます。あとは基本的に問題ないと思ってるんですけど、1点だけ何か誤記っていうか、誤植かなというふうに思ってるのが、 |
| 1:24:10 | 竜巻で随件事象のところは、なぜ火災のところは溢水で包絡されるって話と、河川停止で何故か溢水で包絡されるっていうちょっとそこ逆になってたんで、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:24:24 | そこだけ直してもらえますかというお話ですね。はい。池尻教授、申し訳ございません。 |
| 1:24:31 | はい。逆ですね。30 ページのところ。はい。はい。 |
| 1:24:38 | あとは、こないだコメントさせていただいたところは、大体全部入れてくださってると思いましたので、 |
| 1:24:47 | 私は大丈夫だと思いました。 |
| 1:24:53 | はい、ありがとうございます自然現象は何とか解消後ですね。はい。 |
| 1:25:03 | じゃあ、中部三条聞いた方がいい感じですか。はい。毛利もちろん大丈夫です。資料中は 204-6 になります。 |
| 1:25:14 | 基本的に先週の 3 月 10 日のヒアリングでいただいた指摘への対応になります。 |
| 1:25:20 | ページめくっていただきまして、110 がついております。でも、目次は割愛しまして 6 ページから、原子炉容器外面冷却の有効性評価の詳細説明になっております。 |
| 1:25:31 | 1 ポツの評価事故シーケンス概要はもうご案内の通りですので割愛いたしまして 2 ポツの解析条件も、主に申請書に書いてある内容になります。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:25:41 | 3 ページに解析体系を書いてございまして、後程図でいただいて説明いたします。 |
| 1:25:50 | その過程体系の中にはこの両括弧 1 から、両加工 Q8 万ですね、原子力のリークジャケット部分ですから暫定の原子炉容器ない。 |
| 1:25:58 | リスト化は炉心上部機構の新宮等々がございます。原発解析方法ですけども、この申請書に書いてありますけれども、まずルールをここで鶴までをスーパーコードで解析して、 |
| 1:26:10 | プリントした後の原子炉容器内での、熱流動についてはフレンズで貸し付けをすると。 |
| 1:26:15 | いうことを行っております。両括弧 1 は、酒類設計形である直前までの評価でして、こちらに記載の通りスーパー区長で解析をしています。 |
| 1:26:25 | 実際原子力の外面冷却は、速やかに開始できますけれども、高校ではスーパー国土の体積では保守的な評価とするために原子力画面冷却、 |
| 1:26:36 | ここは考慮せずに、原子力の部分では断熱として解析を行っている、ということを書いています。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:26:43 | 両括弧 2 は途絶以降の評価です。当然、スーパーバグからの境界条件を受けて、F L U E N T で当然事項の過渡解析を行っているということを書いております。 |
| 1:26:55 | 境界条件はこちらに記載の通り、いいです。ちょっと後でまたずっと簡単にご紹介をさせていただきます。 |
| 1:27:02 | 連発の解析結果ですけれども解析結果は、申請書に書いてる通りになりますので、少し追求線が 4.1 の途絶するまでのスーパーホームの評価。 |
| 1:27:13 | 詳細の方に書いてます。約 13 分で、スクラム 10-13、100 ミリでスクラムに達しまして、まだ約 48 分で、補助系の起動力に達すると。 |
| 1:27:28 | そのあと 140 分約 140 分で、 |
| 1:27:31 | 液喪失に至るとということ等で液移送した時点の解析結果をプリント元収益外面冷却の |
| 1:27:40 | 解析に受け渡しているというところです。 |
| 1:27:43 | 11 ページ通しページ 11 ページの 4.2 が 1 集客系途絶以降の評価になります。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:27:49 | これはこれはこの、ここまで説明してきた、これまでの静事で説明してきた内容で原子力の外面に窒素ガスを冷却して、原子炉容器内での自然循環による効果率の状況、 |
| 1:28:01 | 解析をして評価項目を満足することを確認しております。 |
| 1:28:06 | 13 ページが初期形状状態の結果ですね原子炉容器の入口温度 340 度と更新分 350 度と言っておりましたのがこちらの結果になります。 |
| 1:28:18 | 第 2 はフレンテの熊谷、外面冷却の境界条件でして、 |
| 1:28:23 | 眉リビルド 380 度ですとか、 |
| 1:28:27 | そういったところを合計してます足達スタッフについては、申請書に書いてあります通り、5500 立米パーアワーレジスタ停留所 40 だと。 |
| 1:28:36 | ということで解析してます。第 3 票には、主要な解析スキームの一覧を示しております。 |
| 1:28:41 | 続けて 15 ページにいまして第 1 図が解析パーフォレーション載っている解析モデルになります。 |
| 1:28:48 | 下側の第 2 図、これは今回この資料で初めてご提示するものですが、プレートの方の開発モデルはこういったメッシュ分割による解析、モデルを作成しております。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:29:00 | 16 ページ、第 3 図が炉内燃料貯蔵ラックの配置です。 |
| 1:29:04 | 細かなネットワークあるかないかで、自然循環の流量が変わりますので、ここは保守的に目 1 杯、炉内燃料貯蔵ラックには、 |
| 1:29:15 | 使用済み燃料を貯蔵して、発電とさせているという体系で解析を行っております。その下の第 4 図が、 |
| 1:29:23 | 原子力が明確で使用した崩壊熱になりますが、これ設計基準事故等で B で、これ、 |
| 1:29:32 | 他の評価でも解析している方法で求めた崩壊熱で、解析開始の 2 時間からプロットしています。大体崩壊熱 2 時間後には 1% になりまして 1 メガワット。それを初期条件にしまして、 |
| 1:29:45 | そのあと 5 ヶ月の減衰を考慮してインプットしているということになります。 |
| 1:29:49 | 次が 17 ページが第 5 図、これがスーパー国土のルール途絶までの解析になります。 |
| 1:29:55 | あとこれは説明してますのは、系統高温操作を考慮しないと高温待機状態を維持したまま初期条件を設計するというでこういう実態は、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:30:06 | 駅の変化する下に示してございますけれども、裏口それほど大きく定常 で設定しておりますので、流速とそれほど大きくなくて、系統線まで約 2.3 時間の |
| 1:30:20 | U字管があります。その間に一体我々の手順としては系統高温操作を行 いますので、実態はこの 100 度以上、この温度より低下させることがで きますけれども、 |
| 1:30:33 | これ保守的な初期条件を設定するという観点で系統コーンをしない解析 結果を、境界条件として受け渡している。 |
| 1:30:42 | になります。 |
| 1:30:44 | かなり時間的には猶予時間がある事象の数字になっているというのが 17 ページになります。 |
| 1:30:50 | 18 ページが炉容器間冷却の結果になります。第 6 図が定常解析の結果、 |
| 1:30:56 | でして、定常解析、ですので初期状態にですねそれ、スコアボードから 境界条件を受けた初期状態、結ぼうで冷却して、強制循環冷却しており ますので、 |
| 1:31:07 | 左の剛性予測分家温度については、そういうところで冷却した状態でそ の低い温度が初期温度になっております。約 340 とか 350 度、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:31:15 | その下は第 7 図が F L U E N T での解析、会計処理管理計画の、 |
| 1:31:20 | 代表時間の温度分布を示しております左側ほとんど初期から 30 分です ので、 |
| 1:31:24 | わずかに温度が上昇しているという状況になります。約 26.3 時間後、一 番右側で概ね最高温度が出ておりまして、炉心冷却 600 度という運動に なってございます。 |
| 1:31:36 | 次のページに行きまして 19 ページです。こちらが剛性流速になりま す。自然循環ですのでそれほど速い流速が出てございませんけれども、 炉心領域を上昇いたし方向ございませんが、 |
| 1:31:50 | 炉心領域上昇して炉心上部機構の下に上昇流がございまして炉心上部機構 を装用に上昇流がございまして、原子力の外面冷却いたしますので、原 子力の外面から交流、 |
| 1:32:02 | が発生し、炉心で上昇、燃料貯蔵ラックそれから永代反射材で囲うとい うことで、原子炉容器内での自然循環が形成されて冷却をしております。 す。 |
| 1:32:13 | 19 ページの下側で 9 図が外面激減の温度分布になります。こういった温 度分布で、少し構造複雑でしてこういった複雑な構造モデル化をして、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:32:24 | プラスを流動させて解析を行ってます最高温度で約 640 度と、 |
| 1:32:30 | 値になってございます。その結果時刻歴変化を示したのが 20 ページの 第 10 図第 11 図でございまして、これは星野ってる値で、610 度減責は 540 度は最高温度になってございます。 |
| 1:32:44 | 21 ページに別添 1 といたしまして、 |
| 1:32:47 | ポンプ車提携の中探せによる、 |
| 1:32:50 | 初期条件の保守性について示してございます。先ほどスーパーバッグ 殿、ズーでも説明をいたしましたが、これは保守的な条件を設定するた めに、あえて系統高温しない。それと、 |
| 1:33:03 | の待機状態を維持するという条件で初期温度を設定しておりますので、 300340 度の入口温度と、実態手順書に基づいた、 |
| 1:33:13 | 場合に 150 度以下の初期温度ということでここで 100 \$ 程度。 |
| 1:33:19 | 保守性がございまして、こちらで十分な発生を確保していると、いう ことをこちらに示してございます。 |
| 1:33:27 | 続きまして 22 ページ以降が添付書類 8 の変更になります。 |
| 1:33:33 | まず、27 ページになります。27 ページが、配管の外径肉厚についての 追求をしてございます提示上、添付書類の中で、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:33:45 | B D B A の評価で T 字状を使いますのでその t に当たるもの原子力の、 |
| 1:33:51 | 内張りが 9.5mm、原子力の入口配管で約 6.5mm ということを追記をしてございます。ちょっと話が戻るんですけども先ほどの原子力の外面冷却では原子力の入口配管の破損を想定しておりますけれども、 |
| 1:34:06 | 原子炉入口配管破損を想定しまして約 40 人に平方 mm メーターという開口面積になりますけれども、ここは保守的に早く液位を切らせるという観点で、約 90 平方メートルと、 |
| 1:34:18 | 値を使っておりますので、 |
| 1:34:23 | そこにも保守性があるということになります。 |
| 1:34:28 | すいません。申し訳ないですけど今ロールですよ。ツールでルール 1 の話をしている。すいません。1 は、実態通り 42 m ² で評価をしておりますけど、ルールにもう 90 にしてますよ。96 にも入口配管でいいです。この、この 6、 |
| 1:34:48 | この事情を使えば、両方 40 になるんですけども、ロール II の場合は、原子炉容器の数、安全要求の外での漏えいになりますので、これ |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:34:59 | <p>出口配管から漏えいする可能性が否定できないということも否定できない。入口じゃなくて、入口で内々で来られるっていうことです。そのホットレグからの漏えい率を包絡するように、入口配管に、</p> |
| 1:35:16 | <p>出口配管の形での設定を入れて保守的な悪いところ取りをして評価をしていると。いやいやそれではだって、そういうことしないっていうふうにやったじゃないですか。そういうことを基本はしないんですけども、その保守、保守的である分には問題がないと。</p> |
| 1:35:32 | <p>そういう、できるところはやるけどやれないところはやらないって言うてるのと一緒で、何か、あそこの間ルールには、今代表的な、</p> |
| 1:35:44 | <p>代表性を持つところに1刺激の細部が必要だっていうところがあるんですけども、出口が漏えいした場合には債務力が必要ではない、ないんです。ですので評価事故シーケンスの中には含まれてこない部分があるんですけども、</p> |
| 1:35:59 | <p>じゃあ出口から漏えいした場合はどうなるんだと、いうことも、やはり包絡しておく必要があるだろうと。</p> |
| 1:36:07 | <p>ということで、ここは悪いところ取りの、</p> |
| 1:36:12 | <p>解析を行っております。</p> |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:36:17 | 20、 |
| 1:36:19 | はい。はあ。 |
| 1:36:21 | 機能創出駅までの時間が変わるってことですよね。そうです。グチャッたら勝手に入るからってないんだけど。はい。 |
| 1:36:33 | 多田出口からも学校もナトリウムが漏れるとかですね、やはりちょっと入口と出口では支障がの条件が若干異なる部分がありますので、 |
| 1:36:44 | ここは悪いところ取りをして評価をしようと、各農協等のお話がこれやってましたけど、各農協等やってますんで各農協とも出口からの漏えいで考えていますそれはそうです。名取もいろいろ温度が高くなるから、 |
| 1:36:58 | という考えます。 |
| 1:37:01 | はい。 |
| 1:37:05 | 東がついた。 |
| 1:37:07 | ちょっとここ検討中のこの肉厚を見ていただくと、少し評価条件が、過度に保守的になっているんですけども、 |
| 1:37:16 | 添付書類 10 の方では保守的に 90 に設定するというふうに書いております。 |
| 1:37:21 | その保守的って意味が、この 9.5 を使っているという意味になります。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:37:30 | ですね。 |
| 1:37:34 | もともとこれ入口配管って書いてあったんだっけ。 |
| 1:37:37 | 鳥海っていうのは、 |
| 1:37:40 | 27 ページでしょうか。いや、2、 |
| 1:37:45 | ルームには配管とか言っておりました。休憩。 |
| 1:37:55 | いや、 |
| 1:37:57 | 木野氏を作ってね。 |
| 1:37:59 | これはですね、来ているじゃないかってのアクションがあるじゃないすか。はい。役所手前で持ってることですか。いや、学習の効果を期待してないんですっていう可逆性は効果を期待すれば、もうそろえ止まってしまうんですけども。はい、そうになってしまう。はい。はい。やっぱり。 |
| 1:38:18 | じゃあ、これでもう単に 90 って書かれると、やっぱり今テンジュウ上は確かにね、解析条件のところに 90 平方ミリって書いてあって、 |
| 1:38:28 | 同じ配管がちょん切れてるケースで違ってくるっていう頭なんでって話になるから、それは解説してもらってませんから、今の話だとすると、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:38:40 | じゃあ、副所長の方、今申し上げた内容ついたと思います。ですがまだそこまで書く必要ないんですけど、何かこういうことで、道路1とは違うけど、同じ配管ちょん切れてるんで、違うんだけども、こっちは90にしましたっていうのは、 |
| 1:38:57 | 今でも保守的な想定にみんなそれは入ってるって言いたいのかもかもしれませんけどね。 |
| 1:39:06 | もう1回聞きますけど、どういうふうに保守的にしたかっていうと、その入口配管の圧力を使って、入口配管の |
| 1:39:16 | 出口配管の肉厚を使って、丸尾江口面積を出しています。 |
| 1:39:22 | 厳しいが、圧力と漏えい面積を厳しいをどうして取ってきた面積は、これじゃ恒例の配管で決めたんじゃなくてホットレグの配管で決めたんですね、ああ、そう言ってもらった方がいいかもしれないな、保守的に保守的ってそういうことなんですね。 |
| 1:39:38 | はい。ホットレグ配管の肉厚使った方が、大きくなるから、これを使っただけでもその心はってことなんですけども。うん。 |
| 1:39:51 | 例えば安全容器の場合は多かろうが小さかろうが、しょせんは安全容器内で止まっちゃって、破断口の面積なんかあんま関係ないわけですね、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| | <p>時間的にありますけど、そうですね、あとは出口配管がもう直線に出て いってるだけです。安全系の中で、</p> |
| 1:40:09 | <p>得る部分の何か破損が起こり得る場所ってというのは、いや、井口のテー ション入ってきたらそこで同じ 90 平方宮田っていいんでしょうけど、 いややることに意味がないわけですね。確かに方針で書いてない。なる ほどねそういう微妙な使い分けがあるわけですよ。</p> |
| 1:40:29 | <p>毛利の場合はハガでかければ受けとめ口がないので、どんどん出てっち ゃって、厳しいんです。9 番 10 番は早く下がったら、はい値打ち厳しい んですと。</p> |
| 1:40:42 | <p>はい。高くなるから、すごい。</p> |
| 1:40:46 | <p>だとすれば、という保守的なことでこうして柘田ロール市とは違うって いうことですね実際は理解しました。わかったのはちょっと何か、もち ろん。失礼します。着手しました。はい。違うんですね。はい。</p> |
| 1:41:01 | <p>宗博士が同じ火傷そこんな外についてますので、その中ってというのはも う水平配管ですので、そこでは破損するっていうことは考えにくいんで すけれども、</p> |
| 1:41:13 | <p>それは無視してます。</p> |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:41:18 | 藪さんが何かあります。伊勢結果的に言うとね、ずっと先を見てて、昨日はもう実際いろいろ作ってたってそうだし、 |
| 1:41:30 | 防ルーの3、補助冷却系にはね破損口径書いてないんですよ。 |
| 1:41:36 | あれ、P-以上でしょ。 |
| 1:41:38 | はい。基本的にBの上で、時間がいよいよあるからって話を話したと思うんですけど、あそこ感じだよ。そう。どんな漏えい速度でもれようとも、結局収益配管上の益で、上が抑制されますので、 |
| 1:41:55 | それはもう関係がない、ないということで、あえて設定をしていないんですよ。私の方で考えて、信頼性のところで、次主冷却系が機能しなきゃいけないから、 |
| 1:42:07 | 液の低下幅で見ると厳しいんだよね。これだけ結構上の方が、でもともと小口径で、事務所で考えた時に破損対策なんで、 |
| 1:42:17 | それは実は限られてきて、時間もあると。はい、高梨です。いうふうに僕は書こうと思ったわけです。はい。そうするとね、Pのビジョンっていうところが出ないんですよ。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:42:29 | 丸野さんのところに、はい。野呂さんにも追記します。時間とか関係も書いてもらえば、関係ないんで今時間の関係は、説明書に書いてくれたんだけど、 |
| 1:42:41 | それを説明しないでいいのかどうするかっていうそうなんですかね。 |
| 1:42:46 | もらったらいいのかな。余裕があるっっちゃうことだとすればね。だからサイフォンブレイク失敗しないし、失敗なくていいというところはね、はっきりさせておかないとそうですね、はい。 |
| 1:43:00 | 昇降系ですごく時間があるので、しかもP u b lインターロックがあってそれに指導があって、それに努力してもらって、あれでこの図でできるんですね。だからそれ以上しっかり想定しなくていいんですって話。 |
| 1:43:15 | 細かい時間の積み上げはもちろんまとめていいんですけど、もう長いどのぐらい、いやそれがね1分なのか2分なのは十分なのかっていうのはオーダーかはねそんなもんなんです。そうだからもしれないですよ。そんだけやったらね。 |
| 1:43:29 | 何としても堀越御手洗ですよ。はい。 |
| 1:43:34 | そっか。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:43:36 | いったところがあって、戦略っていうのはしっかりし、それしないから、そこはねはっきりちゃんと言っておかないといけないんですよ。 |
| 1:43:43 | はい、ありがとうございました。今添付書類 10 の時系列に時間が書いております。立松原発に補助系の日からずっと、あとは、 |
| 1:43:55 | 添 10 のロール 3 の有効性評価に計上の漏えいを想定すると、いうことを追求します。 |
| 1:44:10 | 坂上瀬谷書をもって、そこだけだったんです。はい。 |
| 1:44:14 | はい。27 ページの 5.2. 2.4 の下側が、 |
| 1:44:25 | 中集客系サイフォンブレイク配管の電磁流量計の設置になります。こちらを設置して異常の早期検知を図る設計をすると、いうことを追記いたしました。次が 45 ページになります。 |
| 1:44:42 | 45 ページは、 |
| 1:44:43 | 5.85 設備でございましてそちらの B B 対象設備の説明になります。最後に、安全番までの 1 アルゴンガス系は下部にはヒーター等を設置して、 |
| 1:44:53 | 凝縮による閉塞を防止すると、いうことを追記いたしました。次は 51 ページになります。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:45:03 | 51 ページは入力値の有効性評価人数のところの方で、炉心損傷防止措置は二名。 |
| 1:45:10 | 自主対策は二名で、運転員 6 名で両者確保できると、いうことを書いております。 |
| 1:45:19 | それから次が 55 ページになります。 |
| 1:45:25 | 55 ページ県下での燃料崩壊のところの説明をちょっと飛田出張で出席していませんが私の方から説明をさせていただきます。 |
| 1:45:34 | もともと燃料の燃料が収縮して、高速がなくなるという説明でしたが、 |
| 1:45:40 | やはりそういう高速支持がなくなるということの方が、被覆管による燃料ペレットの指示がなくなるという説明になりますので、ちょっと修正いたしまして、教材による除熱能力の低下によって被覆管は昇温して、溶融破損して、 |
| 1:45:55 | 燃料を溶融する前に被覆管による拘束がなくなると、ということで、あとは燃料が自分で立っているんですけども、溶けて自分が立っていられる時、状態じゃなくなれば、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:46:05 | 崩壊をしていくという説明に変更いたしました。その受けていく時にその径方向の温度分布がなく、平坦化していくと中心から溶けた際にはほぼ、 |
| 1:46:15 | 競合全員いろいろするということになりますので、径方向温度分布という要望も、 |
| 1:46:21 | 一文追加をいたしました。これ逆にすいません黒田オープンするのは、新燃料と燃焼進んだの組成、組織変化進んだ電力と違うと思うんですけど、 |
| 1:46:32 | これは櫻田堀という理解で、 |
| 1:46:36 | ちょっと私も専門じゃないですけどその燃焼後の具合によって変わるような挙動ではなくてどのような燃料においても、グループで評価温度がこなれば溶けるっていうのは高燃焼状態によらず溶けますとか、あと燃料が温度が上がってくれば、フレッシュ燃料でも燃焼燃料でも |
| 1:46:58 | 融点が若干違うかもしれん細かい部分は違うところあるかもしれないですけれども、いう点で全部、 |
| 1:47:04 | 違うかもしれないですけれども、燃料を溶融したら自分で建てぐらいの間で崩落し、して落ちるとい、そういう大きな種挙動としては同じだろうと思います。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:47:19 | いや、今後、融点に達しなければ、1回機械燃料いうていただければ被覆管がなくなっても、 |
| 1:47:28 | 干渉しないっていうふうに判定するんですか。いや、何かそれって、そういう説明だったかなーって被覆管壊れたら損傷、燃料として扱うんじゃないなかったでしたっけ。でしょ。 |
| 1:47:41 | もう風化はほぼ同時に同じようなタイムスケールで起こると思うんですけども、評価が溶けてるともう冷却できてないっていう子等ですので、もう直ちに燃料持っとけ。 |
| 1:47:53 | 出して、最初に燃料中心が少しでも融点に達した時点で、 |
| 1:47:58 | 燃料の損傷というふうに扱くと、そういう評価をやれば燃料損傷と被覆管じゃなくって、燃料だって言っているからいけないとか、燃料集合体というのを分けて使わなければいけないと思います要素でいいです。 |
| 1:48:15 | 急患が壊れている時点までは燃料要素の破損ですか、0%でこういうのが伝播しますと燃料集合体の破損、そうしようかそういうそういう定義、今回修正しますけれど、公園の話するときってのは被覆管。 |
| 1:48:30 | が壊れたら燃料要素が壊れるとその集合体の中でね、燃料損傷したって判定してるんですね。ただ、ラッパが壊れるところまでいかないとサスforaは、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:48:41 | <p>変わらないから、それはわかるんですけど、わかるんですけど、その段階までに、じゃ、多分1個とかでしょ。最終的にそのラッパ壊れるのはどうでしょ一番最初の問題だと思いますけど、それまでの間に、</p> |
| 1:48:53 | <p>集合体なんかの燃料要素が壊れてるんですね団体ってなってて、創傷燃料集合体っていや団体複数出るわけですよ。はい。はい、そうです。それは一応壊れたものとして扱ってるはずですよ。</p> |
| 1:49:05 | <p>はい。そうですね会議所の説明を見ると、</p> |
| 1:49:08 | <p>明瞭要素に負荷が壊れると、ペレットはし流路に放出され、何%管内の下に堆積するっていう書き方になってるから、</p> |
| 1:49:18 | <p>そういう理解でいたんですけどね。</p> |
| 1:49:21 | <p>休刊が、閉館が壊れた時点から燃料中心温度が最初にとれた時点から、どちらかどちらですか。米田なんていうか、</p> |
| 1:49:32 | <p>さっきのお話だと被覆管が壊れて、燃料が溶けなければ、立ってますっていうから、本当は聞いてるんですよ。いや同時にとほぼ同時に溶けますので、中間が溶けてるのに燃料が建物の状態で維持されるということは、もう物なんですよ。それでもそういうてるけども、</p> |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:49:51 | 誰だっけ秋谷さん、宮さんが書いてローズ系の何か紹介受け資料が出てない場合はそういうことがあると思います。 |
| 1:50:02 | ただ、今回ですので、まだ出力が出てますので、 |
| 1:50:06 | ほぼ同時に冷却されなければわからないです。早期に、 |
| 1:50:12 | わかりました。ちょっと飛田さんがよく出てますので、併せましたらいや、僕はわかんないんですけどこれで枠取りと炉心燃料とね。 |
| 1:50:23 | 本当そんなによつて違いがあるんじゃないですかってことなんですか。はい。 |
| 1:50:27 | ペース圧とか違いますんで。そうですね。はい。だからコンタクトしてるもともとしてる診療だったら、もともとコンタクトしないんで。はい。膨張してどうのこうのっていうのはわかるけどはい。 |
| 1:50:44 | 練習を進めてそして変化してるとね、もう最初からこんなことしてるでしょ。うんスエリングしちゃってる。そう。うん。 |
| 1:50:50 | その頃文章でいいんですかっていうことなんですけど。 |
| 1:50:53 | 細かい小池さんあたりの変化は、 |
| 1:50:58 | その要件はもうPOCでスタートしちゃってるからね、この辺も、それで整備状況の話なんすけどね、どう見るかってことなんです。もともと |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| | <p>ここは全部新燃料じゃないと思います。だからこれは入れて、だからそこをどう考えるか。</p> |
| 1:51:14 | <p>国分の種田です。確認しません。わかりました。ちょっと聞きます。</p> |
| 1:51:19 | <p>診断書という意味からいうと、被覆管が壊れたん、溶融するんで壊れましたって言って、燃料要素としては壊れたっていうことで理解したのはね。</p> |
| 1:51:31 | <p>こっちからすればね別に燃料が溶融しようが、燃料要素は壊れようがどっちでもいいわけでしょ。壊れたからもうそれはもう壊れたものとして使ってるから、それでいいんで、</p> |
| 1:51:42 | <p>解析上はそうなってるはずだから。はい、了解しました。はい。はい。</p> |
| 1:51:48 | <p>次の修正が 65 ページになります。はい。</p> |
| 1:51:53 | <p>これも前回いただいた指摘で、損傷集合体という言葉を一言使っておりましたけれども、燃料集合体の損傷と年度予算の損傷を区別すると、</p> |
| 1:52:05 | <p>ということ等で、燃料が参照した集合体というふうに書き分けをいたしました。</p> |
| 1:52:12 | <p>66 ページサージですけれども、これもし、いただいた指摘で、数パーセント等書いておりましたけれども、</p> |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:52:20 | 変化は僅少であると、変わらんと言いたいわけではないということに変えました。 |
| 1:52:26 | これちょっと伺うんですけど 65 ページのね燃料要素が損傷した集合体の数は 2 から 5 って言ってるのは、年、基本ケースはみたいなわけですね、その消費者集合とか 2 回であって、その 2 台は、 |
| 1:52:38 | ラッパ管が壊れるところまでも言ってるけど、そうですね、今度母体に増えたけど、ラッパ管に壊れ、どこまでいってるのはそのうちの一部ってことですね。 |
| 1:52:48 | やっぱり米谷上出さん集合体の中間壊れて燃料が損傷しなきゃ駄目だいずれも遠慮要素の損傷だっというふうには言ってるんですね、CMOとして漏れてる。 |
| 1:52:58 | 芝田吉川糸井って言い方悪いからやっぱ壊れてないけど、燃料として壊れてるってことでいいんですか増えたってことでいいんですね、これはわかりました。 |
| 1:53:09 | 難しいな。中橋管理者の一つがよくて、僕らもあまりそこを細かく言い出すと、うん。社会がそうですね数字で年率で兼田 |
| 1:53:22 | 金貨で頑張るところの定義が、ラッパ管破損でしょ。はい。だから裾野定義はぜひちょっと不確かさと浦川でしたっけ。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:53:34 | 何か壊れるっていうことだけは一緒なんだろうけど、それに至るまでに破損する集合体、遊んだ集合体ってのは燃料要素が変わってるんですよ、結構。 |
| 1:53:46 | そう。それが何なのかちゅう話なんですけど。うん。要するに |
| 1:53:52 | 注いで終わる。駄目で考えたら、堤雑駁な話になったよってそれしかないじゃん。そうです。ラッパーか。 |
| 1:54:00 | じゃないんじゃない。そうですね。 |
| 1:54:03 | そこでね、確かに燃料が壊れてるかできないそういうことにちょっと影響ないとあんまり、結果的にそうです。結果的にそうなんですけど、こういったことによって、影響がないっていうことを確認したのが不確かさで、 |
| 1:54:18 | そういうことが減る。だからそれを言わなきゃいけないってことですね。だって物によっては10体ぐらい壊れるやつもあるわけですよ、基本ケースに対してねいやそれでも別に大したことないんですっていうことを決断してるわけだから、 |
| 1:54:32 | 聞いてたんですよ。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:54:35 | <p>お金はこんなこと書かないほうがいいかもしれないですけど、別にここで判断するわけでも何でもありません。結構ね、きっかけがあったときに、やっぱり書かれてる団体が、多分そうじゃないですよ。</p> |
| 1:54:45 | <p>と僕思ってたんですね。多分それは一体何でしょう。最初の1チャンネルが、浦山吉田ところでもいいから、終了状態ですので、ショウリヤク確か3の方は、</p> |
| 1:54:55 | <p>基本ケースでもう1チャンネルとか2体の場合もあれば一体のものもあるかもしれないのでわかりませんが、ただ1チャンネル壊れたらもう終わりだから、その点では多分ね全部一緒ですよ。</p> |
| 1:55:09 | <p>チャンネルの最初にこういった時点で炉心がどこまで壊れてるかっていうのは、先ほど加藤さんおっしゃった、</p> |
| 1:55:15 | <p>P a y P a l 母体であったり、絶対であったりという、</p> |
| 1:55:18 | <p>ちょっとね総会等おかしいな。基本的に不確かさの、下なんだっけ。基本政策の炉心は一緒でしょ。確かに33チャンネルさすジャンルってないよね。12チャンネルが壊れるっていうのは、基本ケースが壊れたらね。</p> |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:55:35 | 急にチャンネルが超えたらOK中みたいで二つのケースってのはやっぱりチャンネルばかりですか。以外にも何チャンネルかは、燃料要素が損傷している。 |
| 1:55:48 | すいませんラッパ管がこれだなんて、やっぱりそうですよね。1チャンネルだけです。ただ、ちょっとそれが12チャンネルだったかどうかっていうのは、ちょっとわからないからわかんないですよね。まずそこを押さえてなくて、 |
| 1:56:02 | ほぼこれの同じチャンネルですかって言うところですよ。 |
| 1:56:07 | だから、何が言いたい。そのあと12チャンネルで、本ちょっとした時間差おいて、他の人にもいっぱい来られるんです。 |
| 1:56:17 | というと、 |
| 1:56:19 | 事務所はこうやっていいねパターンが有した時点で、炉心の中で何集合体が燃料が破損してるかっていうのを評価をしてみねん。集合体の中で集まっているんだけど、 |
| 1:56:31 | それは遷移過程に気づいたときに影響がないので、私はその影響は小さいと、そういう結論をしていると。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:56:40 | 基本ケースって、それをすぐに生活に行ったら、どこが壊れて、ずっと加速化されて、みんなは残ってるんすよね。そうですね。それをどこできんかで終わらせるか、いいだけの話だそうです。左側非常に団体、 |
| 1:56:57 | 老人がそこでやっぱ壊れてるねっていうふうに作ってるそうですね。 |
| 1:57:03 | そうですね同時性がどれくらいあるかっていうところはあると思うんですけど、そういう意味ではスウタイですのでどうしてほとんどないと。 |
| 1:57:10 | 最初にやっぱ考えてあげる時に、どんどんまとめたときの、その辺でもこれ、これはこれでいいと思うんですけど、書くんだったら、ちょっと非比較した炉心はちょっと、 |
| 1:57:23 | あるよね。違います。それで、何も変わっていかないかって僕はもうちゃんと書いて、それがここで書きたいのは、基本ケースはよくて、不確かさ見たってね、例えば今たまたま 10 体で済んでるからいいんですけどね、これは 20、30 点壊れた。 |
| 1:57:41 | と、上ではないかもしれませんが、したとして、だけどね、そんなのでも、別に反応度がいっぱいあるわけでもなくて、所詮温度低いものを次の家庭に行くんですっていうのは、不確かさの影響の確認なわけですよ。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:57:55 | ただそれだけ見たいんですよ。何体壊れようと思ってっていう、だから、今何大綱壊れたかって聞いているから聞いているんですけど。 |
| 1:58:06 | これは雑駁な話があって、係長の中屋麻生です。で壊れると、それはもう要素としてもう下に全部たまるっていうふうになってるらしいので、それでこう聞いている。 |
| 1:58:22 | それはもう毎日同時に同時に 85 体、79 体とかそういうものがおっきい方で起こってしまいますと、金過程で機械的に発生すると。 |
| 1:58:30 | というようなことになるわけですけども、全くそういうことも起こらずに、米田見たいたってね、所詮壊れるのはたかだか 10 体であって、たまたま実態であってそんなもんで、全然起因過程の範囲ではね、大きな手足の挨拶ですというのが結論だから、 |
| 1:58:47 | おそらく不確かさ見たんだけど、そその結論に変わりはないと、じゃあ、千賀で見りゃいいんです。はい。ていうことだと思ってるんですよ。そうです。 |
| 1:59:00 | まして 97 ページが、次の、そうすると、 |
| 1:59:07 | この説明は金算の最終状態の比較みたいな、いや、この説明のね、これはちょっとおかしくて、これ終状態でしょ。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:59:18 | これ燃料ペレット要するにチャンネルが壊れたっていう定義で書いてくれないとわかんないよね。 |
| 1:59:23 | ここがチャンネル中がこういったチャンネル変わったんだったら、まず雑駁が用意した。 |
| 1:59:29 | これはあれでしょう、この赤マルがね、これ、燃料要素ってなってんだけどこれってチャンネル積みバッファが有した燃料芝田になってないとおかしくなる。 |
| 1:59:40 | 一番最初の状態ですね、パソコン招集 5、それはそうですね。だから、すごい、私はわかんなくて、これ読み解くのがものすごく難しかったですね、正直言って荒れたって言ってるのは、ラッパ管が壊れたのが、要素が壊れたのが、正直なかなかわかんなくて、進む。 |
| 2:00:00 | 出せないっていうパターンでしょ。そうですね。だから今度はこの人っていうところみたいあるそうですそうです。うん。そこのこれ基本ケース以外はわかんないすよ実は書いてないかな。だからそれそういうのをちゃんと書いてくれないとそこがないからこうやってなってるんですかって話で。はい。 |
| 2:00:15 | 戸田そもそもこれがね、燃料要素が壊れたって書いてあって、これさっきの小暮の公文大江の状態とは違うだろうという定義がある。うん。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 2:00:26 | <p>やっぱ燃料要素も小疇桂子も壊れてるわけです。この場合だけど、燃料要素が壊れてるけどラッパが壊れてない。でも本当はあるんですよ。</p> <p>基本ケースじゃないんですけど。うん。</p> |
| 2:00:37 | <p>これだって被覆管の破損が、臨場の要素が破損が生じてるってのは何。</p> |
| 2:00:45 | <p>すいません崩れていくぞ。</p> |
| 2:00:47 | <p>燃料破損してそのあと 600 が破損するので、これちょっとすいません、12 チャンネル同士でやると。でも、どっちか、取りしなきゃいけないので、それが 12 チャンネル、12 チャンネルは燃料集 U p p e r が有して、</p> |
| 2:01:02 | <p>燃料集合体が破損損傷しているんですよ。ですから、それ以外にも、</p> |
| 2:01:06 | <p>燃料車が破損しているっていうチャンネルが、</p> |
| 2:01:10 | <p>見たら、赤羽この 12 チャンネルしかないんだよね。すいませんじゃ被覆管の保存と、はい。</p> |
| 2:01:21 | <p>ポイントがって言ったってあれでしょ、別の所ですね。でしょ。沸騰したわけだよね。深見さんの関心事項って違うんだよねこれ。</p> |
| 2:01:30 | <p>黒田の地域。</p> |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 2:01:32 | ボイド化は僕は気にしなくて、その結果、燃料被覆管が壊れて、燃料要素が破損に至った数が知りたい。うん。それは破損した集合体って書いてくれているからボイドは、 |
| 2:01:47 | 理由の一つかもしれないけど、これだから燃料の破損かってのは、すいません。ここでまずは、 |
| 2:01:54 | 交差してる気がします。そうさせてもらいたい。状態出てきて書いてくれないと、N-S破損がちょっとページ130。 |
| 2:02:09 | 見てるでしょ、これね申請書のほうですよ。120cc。 |
| 2:02:15 | そういうことでしょ。やっても、違う、3、3、 |
| 2:02:22 | ですから趣旨は理解してなんですけどそういうのがはっきりしないと、もちろん文章直しても、やる気がない。はい。 |
| 2:02:36 | はい、わかりましたそれを修正する必要のちょっと、まずすいません、これぞ、これとね、基本ケースで、ちゃんとそのスポの定義に沿って、まず用語正しくして、 |
| 2:02:51 | 何が言いたかったという話をちょっとわかるようにまず出しませんかね。うんそうずっと僕はもうそれでいい。いいです今多分話聞いててここで言いたいのは、燃料要素じゃなくて、Upperの破損が生じてる |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| | <p>集合体ってきつとここは書きたいんでしょうねそうですね、基本ケースはね、たまたまそれでよかったけど、</p> |
| 2:03:11 | <p>感度解析のケースは、それ以外にもラッパー管は壊れてないんだけど、燃料集合体要素が破損した集合体っての複数存在してるわけで、それをちゃんと区別してくれればね、いいわけですね両方合わせて、破損集合体なんですね。はい。はい。</p> |
| 2:03:28 | <p>統一して、図でも同じ店でも4外からパンツて分けちゃってるから何かを、何か、何となくイメージはあるんでしょうけど、ちょっと細かい話始めると違ってくるっていうことです。</p> |
| 2:03:42 | <p>イメージ専門が変わってくる部分が、</p> |
| 2:03:46 | <p>誰が言いたいのか、一生懸命見てラックカーが壊れたってこれはわかってんで、なかなかこれ集合体の数はね僕は問題にしてないんですよ、燃料要素が壊れた数がどんだけあるかってそういう違いがあるだろうってことだそうです。そうすると下にたまるんでしょ、たまっちゃって、これが多ければ、そこは臨界を起こすんでしょう住宅。</p> |
| 2:04:06 | <p>て思えば、常陽はそんなことにならないっていうことを確認すればいいんじゃないかな。うん。うん。と思ってる。そう。わかりづらい。</p> |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 2:04:18 | 12チャンネル以外ねどこがこうやったかわからんのですよ、正直言って不確かさ、まとめ資料で欲しいなる補正にはもうしょうがないとしても、これ、ここ。 |
| 2:04:30 | カード修正書なんかこれ申請書の部分で、基本ケースだけ書いてあるんですね。 |
| 2:04:37 | 申請書方、面白いシマダ、まず合わせるねそれはちょっと今燃料要素って書きちゃってるから、正しく正しくないという正しいんだけど、そう。 |
| 2:04:59 | すいません、よろしくお願いします。 |
| 2:05:01 | 次に、97ページをお願いします。これちょっと修正利益の増大によって炉心損傷条件によってはって他のには書いてますので、 |
| 2:05:15 | 整合させたという変更です。 |
| 2:05:17 | 98ページは同じ人数の変更で先ほどの16-1と同じです。次は105ページになります。105ページも有力さんにおける人数の変更で、 |
| 2:05:29 | 061と同じになります。はい。109ページをお願いします。 |
| 2:05:35 | 先ほど、依藤と同じG燃料の崩壊挙動説明してるはずですので、先ほど同じです。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 2:05:42 | それから杉井が 118 ページになります。ちょっと黄色のハッチング箇所あるんですけども、前回説明したものは割愛させていただいて、今回の部分だけ説明しています。 |
| 2:05:54 | ここ令和、許さんの不確かさ影響評価です。これも先ほどと 11 と同じように、年齢予想が損傷したというので、 |
| 2:06:04 | この集合体損傷と要素損傷分けております。前回 4. の 2 回という記載がということでご指摘いただきましたご指摘の通りでしたので、 |
| 2:06:15 | 4 た基本ケース、ユーザーさんの基本ケース、4 体です。それに対して今回この不確かさ影響評価では 4 台から 5 体という結果になっておりますので、 |
| 2:06:27 | ほとんど変わらず 4 または 5 集合体が損傷したと。 |
| 2:06:31 | 外科に修正お菓子屋固化されると、どれどれが読んでどれが 5 って書いて欲しいですよって、134 ってまとめて書かれると、どれがどれだかわかんないじゃないですか。今個別の不確かさの影響見てるんで、1 と 3 は 4 で、4 は 5 とか、図を書いてもらわないと、これ個別に書いてるんで 審査主任米田様に、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 2:06:54 | これは丸井杉です。ほとんど変わらないのはわかったんですけど集合体の数は、どれがどれかわかるようにしてください。どっか書きます。どっかと軸のBの不確かさケースがご集合体に評価をしています。 |
| 2:07:10 | 明記します。 |
| 2:07:11 | それから次が141ページになります。 |
| 2:07:19 | U T O Pの引き抜き速度部分に関しては、D B Aとなぜ違うのか書記の位置が違うかなど。 |
| 2:07:27 | ということで運転された職員の定格出力時の積分力と、ということとあと速度を追記しました。それから142ページにいきまして片括弧7。 |
| 2:07:37 | U T O Pですので、冷却材1二次ともに定格流量が流れていると、いう想定で解析をしてるということで解析条件を一つ追加をいたしました。 |
| 2:07:49 | 次144ページをお願いいたします。 |
| 2:07:53 | これも予測値の国内保存防止措置の有効性評価の部分でして先ほど炉心損傷防止と同じように、 |
| 2:07:59 | 他院で終わりますので、おっしゃってからだ、あと加来中坪Cですと、炉心損傷防止失敗しちゃいますので、制御棒上端まで引き抜きますので、そのあとにその上端まで引き抜く際の、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 2:08:13 | 挙動として、上端位置に至る 115%で 0 になるように、ストロー曲線を考慮して減少させた値を用いるということで、設置をしております。 |
| 2:08:22 | 147 ページをお願いします。107 ページの方 (11) も先ほどと同じ条件で遷移過程で同じ共通いたしました。 |
| 2:08:33 | それからその下 b ポツの解析結果ですけれども、真壁凝縮、凝集することによる反応度投入のための出力は他の前まで低下することではなくて、 |
| 2:08:44 | いうことを追加をいたしました。それから原子炉出力が低くっていう低くという言葉が、 |
| 2:08:52 | よくないのかもしれないですけれども、いわゆる等と比較して相対的に低いということで過大な出力ピークが生じることなく、減収してるか低くというふうに記載、受給出しと比較してってことですが、この低いってというのはそうですね、決して低い、損傷しないように低いわけではないんですけれども、 |
| 2:09:10 | その下、過度に高くはないということ、ぜひ低くということ。 |
| 2:09:15 | 表現して、ちょっと低くっていいのかなという気は。 |
| 2:09:19 | してみるんですけれども。 |
| 2:09:21 | まず、今回、課題ですね、至らないということを書きました。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 2:09:27 | あとその下にその損傷領域が拡大することによって炉心下部に対する性燃料の量が増加してると。 |
| 2:09:33 | いう事の説明を追加をいたしました。 |
| 2:09:37 | それはそうなんですね、対応がたまってくると反応度相手ってということなんですね。はい、わかりました。 |
| 2:09:43 | 次が 149 ページをお願いいたします。 |
| 2:09:47 | こちらがU T O P内のトップの起因過程の不確かさの評価になります。 はい。キロメートルの追加欠陥というか、 |
| 2:09:59 | こうしてますまず最小のところ、 |
| 2:10:02 | 基本ケースの最大出力反応度損傷対数。 |
| 2:10:06 | これが 2600.2 \$ 見たいということに対して、基本不確かさを考慮したケースでは最大 270.3 で見たいということで大きな差がないということをおっしゃいました。それぞれ、これは同じ板井だってからわかりましたOKです。はい、違いがないから。 |
| 2:10:24 | その下にもそれぞれ燃料の損傷破損の判断基準を変えた場合とかでなぜ違いが出るのかとか、そういったものの追記を行っております。 |
| 2:10:36 | あと、違いが検証であるというようなことの追加を行いました。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 2:10:41 | それから、続きまして 167 ページをお願いします。 |
| 2:10:45 | 先ほど言う時に定格流量が維持されるということを設定しましたので、ユアーズの水平展開をしたと。そうですね。あとは全部同じですから 16 年制展開を行いました。 |
| 2:10:57 | 53 条の変更箇所については一応、すいません。失礼しました 197 ページです。117 ページはルール 1 ですが、従前学生 42 だけ書いてましたけれども、 |
| 2:11:12 | これは閉館 2 月の 2 乗であるということを設置いたしました。次の 101 ページのロール市のあとは通りの、野木も同じように席をお話しております。以上です。はい、わかりました。了解です。 |
| 2:11:31 | ヒアリングという意味ではよろしいですか。こんなもんで。はい。 |
| 2:11:37 | じゃあ、 |
| 2:11:39 | はい、どうぞ。いいですか。では今日のヒアリングはこれで終了書の説明はこれで全部受けたってことね。はい。ありがとうございました。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。